

第六十七回帝國議會
衆議院

營業收益稅法中改正法律案委員會會議錄(速記)第六回

會議

昭和十年三月十三日(水曜日)午前十時四十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 木暮武太夫君

理事小笠原三九郎君 理事田尻生五君

理事原 淳一郎君

松村 光三君 川島正次郎君

蔭山 貞吉君 太田 正孝君

大山斐瑳磨君 森田 福市君

倉元 要一君 小林 絹治君

田島勝太郎君 川淵 洽馬君

小池 四郎君

同月十二日委員川島正次郎君辭任ニ付其補

關トシテ土倉宗明君ヲ議長ニ於テ選定セリ

同月十三日委員土倉宗明君辭任ニ付其ノ補

關トシテ川島正次郎君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

大藏大臣 高橋 是清君

商工大臣 町田 忠治君

出席政府委員左ノ如シ

大藏參與官 豐田 收君

大藏省主稅局長 石渡莊太郎君

大藏書記官 谷口 恒二君

海軍主計中將 村上 春一君

農林省山林局長 村上龍太郎君

商工政務次官 勝 正憲君

商工參與官 高橋 守平君

商工省工務局長 竹内 可吉君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

大正十三年法律第二十四號中改正法律案

(贅澤品等ノ輸入稅ニ關スル件)(政府提出)

出)

昭和七年法律第四號中改正法律案(輸入

稅ノ從量稅率ニ關スル件)(政府提出)

關稅法中改正法律案(政府提出)

○木暮委員長 會議ヲ開キマス、此際本委

員會ノ議事ノ進メ方ニ付テ一言申上ゲテ、

御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス、本委員會ニ

掛テ居リマスル法律案ハ、御承知ノ通り關

稅定率法中改正法律案外四件デゴザイマス

ケレドモ、關稅定率法中改正法律案ト、大

正十三年法律第二十四號中改正法律案、及

昭和七年法律第四號中改正法律案ト關稅法

中改正法律案ト云フ此四案ハ、關聯セル法

律案デアリマスカラ、此四案ニ付キマシテ

先ヅ議題ト致シマシテ質問應答ヲ重ネテ、

此四案ニ限ル審議ヲ進メテ、而シテ鐵ノ輸

入稅ニ關スル法律案ハ、御承知ノ通り我國

鐵國策ノ樹立ノ上カラ見テ、極メテ慎重ニ

討究スル必要ノアル重要ナル法案デアリマ

スカラ、先程申上ゲマシタ四案ノ質疑應答

終了ヲ待ッテ、次ニ切離シテ、是ノ質疑應答

ヲスルコトニ致シタイト存ジマス、御異議

アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○木暮委員長 御異議ナシト認メマシテ、

只今委員長ヨリ申上ゲタ通りノ方法ニ依ッ

テ審議ヲ進メルコトニ致シマス、此際參考

資料ノ要求ノ御申出ガアリマスカラ、申込

順ニ依ッテ逐次之ヲ御許シラ致シマス、特ニ

政府ニ申上ゲテ置キマスガ、參考資料ガ出

マスルコトニ依ッテ、質問ガ餘程省略サレル

コトガアルコトニ鑑ミマシテ、參考資料ヲ

付託議案(審議終了ノモノヲ除ク)

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

大正十三年法律第二十四號中改正法律案

(贅澤品等ノ輸入稅ニ關スル件)(政府提出)

昭和七年法律第四號中改正法律案(輸入稅

ノ從量稅率ニ關スル件)(政府提出)

關稅法中改正法律案(政府提出)

鐵ノ輸入稅ニ關スル法律案(政府提出)

御要求ノアル毎ニ御書留メ下スッテ、一日モ

早ク委員ニ配付セラレンコトヲ希望致シテ

置ク次第デアリマス

○小林委員 資料ノ既ニ政府ガ御出シニナ

リマシタ分ニ、重複シタノヲ省キマシテ

——此中ニモモウ少シ詳細載キタイモノガ

アリマスガ、二三御註文ヲ申シタイト思ヒ

マス、日鐵會社成立前後ニ於ケル各工場別

ノ銑鐵及製鋼ノ生産原價、竝ニ阪神著諸掛

ノ比較表、竝ニ昭和製鋼所及本溪湖鐵公

司ノ銑鐵ノ生産原價、及阪神著諸掛、現在

及最近五年間、是ハ五年間ト限ラナイ、四

年間デモ、御作リニナルニ便利ノヤウニシ

テ載キタイ、先ヅ四五年間ノ銑鐵竝ニ主ナ

ル鑄物製品、及鋼材ノ卸賣價格、及小賣價

段表、右ノ期間ニ於ケル銑鐵竝ニ主ナル鑄

物製品、及鋼材ノ輸入價段表、即チ輸入原

價、關稅及ビ諸掛ノ明細表、尙ホ右品名別

ノ此關稅改正後ノ輸入價格ノ見込統計表、

現在及最近五年間ノ銑鐵竝ニ主ナル鋼材ノ

各國別輸入數量ノ統計、今後ノ輸入見込各

國別統計、尙ホ成ベク質問應答ヲ省略致シ

マス爲ニ、資料ヲ提出シテ戴キタイと思ヒマスモノガ二ツ三ツアリマスガ、ソレハ又後ニ御願スルコトニ致シマシテ、只今ハ是ダケヲ御願致シテ置キマス

○小池委員 材料ノ要求ノ追加ヲ致シマス、淺野小倉製鋼會社ヨリ申請シタル二百五十瓊熔鑛爐、竝ニ日本製鐵株式會社ヨリ申請シタル千瓊熔鑛爐ノ、申請書内容ノ寫ヲ提出シテ戴キタイ

○木暮委員長 此際申上ゲテ置キマスガ、先程御決定ヲ願ヒマシタ通りニ、本委員會ハ差當リ關稅定率法中改正法律案、外三件ノ法律案ニ付テ審議ヲ進メテ、鐵國策ノ樹立ニ極メテ重要ナル關係ノアル鐵ノ輸入稅ニ關スル法律案ヲ、次ニ致スコトニ致シマスカラ、前ノ四件ニ付テ御質問ノ御希望ノアル方ハ、理事ヲ通ジテ御申込ヲ願ヒタイト思ヒマス、本日ハ大藏大臣ガ午前中貴族院ノ本會議ニ御出席ノ爲メ、ドウシテモ當委員會ニハ御出席ニナレスト云フ御通告ガアリマシテ、午後一時カラハ約三時間、大藏大臣ガ親シク御出席ニナルサウデゴザイマスカラ、午後一時カラ本會議ヲ再開致スコトニシテ、休憩致シマス

午前十時五十分休憩

午後一時三十分開議

○木暮委員長 ソレデハ午前ニ引續イテ開會致シマス、通告順ニ依ッテ質疑ヲ許シマス

○太田委員 今回ノ關稅ニ關スル改正ハ、鐵外八品ニ關スルモノ、ヤウニ拜見シテ居リマス、委員長ノ取計ヒニ依ッテ、鐵ノ問題ヲ後ニ廻サレタト云フコトハ、洵ニ結構ナコト、思ヒマス、私達ハ鐵ニ付キマシテハ、今迄ノ自給主義ガドウヤラ大變更ヲ來シテ居ルヤウニ考ヘラレマシテ、國策トシテ此點ハ十分審議シナケレバナラヌコト、思フ、此意味ニ於テ特ニ之ヲ重大視シテ居ルノデアリマス、鐵ト言ヘバ一ツデゴザイマ

スガ非常ニ國防ノ上ニモ、産業ノ上ニモ、關係ヲ有ッテ居ルシ、而モ大變遷此法律ガ出タト云フコトハ、私共ノ審理モ相當困難ヲ感ズルコト、思フノデアリマス、ソレニ致シマシテモ、今度ノ改正ハ、大體ニ於キマシテ部分的關稅改正カト思ヒマスルガ、政府ハ關稅率ノ一般改正ヲ行フト云フ御考ガアリマスカドウカ、昨年議會ヲ通過致シマシタ通商擁護、貿易調節ト云フ法律ハ、思フニ此現在ノ國際貿易ノ中ニ於ケル、變態時代ニ處スルモノデアラウト存ジマスガ、期限ハ三箇年ヲ期シテ居リマシテ、モ

ウ直キニ此法律モ消エル時ガ來ルト云フコトモ考ヘラレルシ、大分世界ノ經濟狀況モ違ッテ居ルノデゴザイマスカラ、關稅率ノ一般の改正ト云フコトハ、御用意ヲ願ハナケレバナラヌト思フト共ニ、此混亂シタ經濟界ニ對シテ、貿易ノ關稅關係カラ見タ政策ヲ、如何ニ御考ヘニナッテ居ルカ、端的ニ申シマシタナラバ、關稅率ノ一般の改正ヲ行フノ御考ガアルカドウカト云フコトヲ、御尋致スノデアリマス

○高橋國務大臣 其時期ガ來レバ必ズ改正スル考デゴザイマス、今日マダソレニ取掛ッテ居ラヌノデアリマス、併シ御話ノ如ク、一般ノ稅制改正ノ必要ノアルト云フコトハ、認メテ居ルノデゴザイマス

○太田委員 唯其必要ガアルノヲ御認メニナルト共ニ、大變難シイ時期デゴザイマスルカラ、成ベク早く御手廻シヲシテ、此達成ニ御努力ヲ願ヒタイト思ヒマス、次ニ御尋致シタイノハ、現在ノ關稅率制度ハ、關稅率法ト俗ニ言フ贅澤法ト、從量稅ニ關スル法律ト云フヤウナ風ニ分ケラレマシテ、非常ニゴタ／＼ニナッテ組織サレテ、一體トナッテ居リマス、複雑多岐ヲ極メテ居リマシテ、大變分リ惡イ點モゴザイマスルノデ、政府ハ是等ノ法律ヲ整理シ、統一セラレル

ト云フ御考ガアリマスガ、ドウカト云フコトヲ承リタイ

○高橋國務大臣 是モ將來一般稅制ノ關稅ノ方ノ整理ノ問題ト併セテ、考ヘル外ハナイノデアリマス、改正法ハ一般ノ改正ヲ行フ時ニ、矢張此整理モ併セテ致シタイ考デアリマス

○太田委員 此稅率ニ付キマシテハ、一寸ノ期間デシタガ、大藏省ニ居リマシタ時ニ、部内用トシテ確カ實行輸入稅表トカト云フモノガ出來テ、非常ニ手輕ニ見得ルモノガアリマシタ、一般ニ世ノ中ニ出テ居ル斯ウ云フ「タリフ」ハ非常ニ見クウゴザイマスノデ、實益ノ爲ニモア、云ッヤウナモノヲ、世ノ中ニ御出シニナルコトヲ、此點ニ關聯シテ希望シテ置キタイノデアリマス、第三ニ御聽キ致シタイノハ、政府ハ贅澤法ヲ廢止スル御考ハナイカ、斯様ナコトヲ申上ゲルノハ、私共マダ政治生活ニ入ラナイ前デゴザイマスガ、理論的ニ私ハ考ヘテ、法律ニ依ッテ贅澤ヲ止メル考方ガ、抑、違ッテ居ルノデハナイカ、紀ノ國屋文左衛門ノ時ニハ、徳川時代ニ於テ贅澤御法度ト云フ法律ガアルニ拘ラズ、ア、云フ不届ナ贅澤三昧ヲシタ者ガアリマス、法律ガアッテモ是ハ駄目ナノデス、デ度々此問題ニ付キ

マシテハ、學者ノ間ニモ議論ガアッタヤウデ
ゴザイマスガ、随分色々、出来マシテカラ
今日マデ世ノ中モ變テ居リマスルシ、釐澤
關稅法ト云フモノハ、釐澤ヲ止メル爲ニ出
來タノデナク、寧ロ釐澤ナル品物ヲ作ル產
業ヲ、保護スルト云フ結果ニナツテ居ルノデ

カト思ヒマス、タリフノコトハ扱置キマ
シテ、此釐澤法ト云フモノヲ改正スル御考
ガナイカ、私ノ御尋スル意味ハ、産業トシ
テ保護スベキモノニ對シテハ、別途ニ考ヘ
ルノガ筋ノ通ツ途デハナイカ、斯ウ云フ意
味デアリマス

ハナイカト、私ハ考ヘルノデアリマス、釐
澤ナル産業ヲ保護スルト云フ意味ナラバ、
一般「タリフ」ノ中ニ之ヲ入レマシテ、產
業保護關稅トシテ然ルベキデハナイカ、例
ヘバ私共ノ一寸見タ所デモ、人造香料ノ如
キハ其一ツデアラウト思ヒマス、デ之ヲ御
作リニナツタ時ノ政治觀念カラ言ウト、或ハ
消費節約トカ色々御考カラ出タモノト思
ヒマスルガ、今日ノ時局ニ鑑ミマシテ、又
生産關係、消費關係ヲ一括シテ考ヘマシタ
今ノ經濟界ヲ見ルト云フト、ドウモ此釐澤
法ト云フモノガ、理論的ニモ意味ガナイデ
ヤナイカト云フヤウニ、考ヘルノデアリマ
ス、此點ニ付キマシテ政府ハ釐澤法ヲ廢止
サレルト云フ考ガアルカドウカ、尤モ「ダ
イヤモンド」等貴石ニ關スル問題ニ付キマ
シテハ、其次ニ御尋致シタイト思フノデゴ
ザイマス、現在釐澤法ト云フモノ、中ヲ見
テ行クト、麥酒モアルト云フ譯デ、麥酒ヲ以
テ釐澤ト考ヘルト云フ考方ガ、私共ハ如何

○高橋國務大臣 此釐澤品ノ關稅問題ニ付
テハ、單リ唯外國カラ入ッテ來ル釐澤品ヲ入
レナイヤウニスルニハ、内地ノ釐澤品ヲ保護
スル爲メダト云フヤウナ考ノアル時モアリ
マセウ、併シ此時勢ノ變化ニ依ッテ、外國品
ノ釐澤品ノミナラズ、國內ニ於テモ釐澤ト
云フコトヲ、成ベク抑ヘテ行クト云フ必要
モ、起ル筋モノイトハ限ラヌ、丁度今永久
ノ方法トシテ、變ラナイ方法トシテ、何レ
ノ時代ニ於テモ此釐澤法ト云フモノ、解釋
ヲ定メテ、又其絕對ニ釐澤法ナド、云フモ
ノハ、關稅ノ上ニ於テ廢止シタ方宜イト
云フ、永久的ニ斯ウ云フ一定ノ範圍ヲ決メ
ル法律ヲ出スト云フコトハ、困難ナ問題デ
ヤナイカト考ヘマス

カラ除外セントスル法案ノヤウニ思ヒマス
ガ、釐澤ト言ヘバ「ダイヤモンド」ト言ハ
レル其「ダイヤモンド」ガ、釐澤品ノ中カ
ラ除カレルト云フコトハ、非常ニ釐澤法ノ
根幹ヲ衝ク大キナ改正カト思ヒマス、釐澤
ノ表現ナルモノヲ除イテシマツテ、一般ノ關
稅率ノ中ニ入レテ、釐澤法ノ中ニハ「ダイ
ヤモンド」ガ無クナルト云フコトハ、一寸
比喩ガ妙カモ知レマセヌガ、大佛サンカラ
首ヲ取ッたら大佛サンニナラヌト云フノト
同ジ感ジガスルノデアリマス、ソコマデ根
本的ナ、表現的ナ、誰ガ考ヘテモ「ダイヤ
モンド」ト言ヘバ釐澤ト言フ其「ダイヤモ
ンド」ガ、釐澤法ノ中カラ除カレルト云フ
所マデ來ルト、釐澤法ノ基礎ガ緩ムト思フ
ノデゴザイマシテ、今回釐澤品ノ中ノ貴石
ヲ除カレタト云フ意味ハ、釐澤法其モノヲ
不必要ト認メラレタ結果デハナイカトモ考
ヘルノデゴザイマスガ、之ニ對シテハ或ハ
事務的ノコトデゴザイマシタナラバ、事務
官ノ御方カラデモ宜シイノデスガ、御答ヲ
願ヒタイ

○高橋國務大臣 是ハ私ノ知ッテ居ル範圍
ニ於キマシテハ、却テ重稅ヲ課シテ置ケバ、
密輸入ト云フモノガ行ハレル、從來ノ實驗
ニ徴シテモサウ云フ跡ガ見エルノデアツテ、
寧ロ稅ヲ輕クシテシマヘバ、密輸入ナドノ
弊害ガ無クナツテ、相當ニ「ダイヤモンド」輸
入ノ様子ガ能ク分リ、又稅モ相當揚ガル、
斯ウ云フ考カラ除イタノデアリマス、尙ホ
實情ニ關シ御必要ガアルカモ知レマセヌカ
ラ、私ノ今言ウタ外ノコトハ、政府委員ヲ
シテ御答ヲ致サセマス

○石渡政府委員 只今大藏大臣ノ仰シヤ
タ通りデアリマシテ、貴石タル「ダイヤモ
ンド」ヲ釐澤品稅カラ省クコトハ、一見奇
異ナ感ジガ致スノデゴザイマスガ、「ダイヤ
モンド」ヲ釐澤品ニ非ズト云フコトヲ、別
ニ決メタ次第デハゴザイマセヌケレドモ、
「ダイヤモンド」ヲ釐澤品關稅ニ置キマシ
テ、之ニ高率ナ課稅ヲ致シマス結果、ドウ
モ稅關行政上種々ノ弊害ガ出來ルノデゴザ
イマシテ、到底今ノ儘デハ行キ兼ねル、斯
ウ存ジマシタノデ、今回改正案ヲ提案致シ
タ次第デゴザイマス

○太田委員 御答ノ要旨ハ、結局密輸入ヲ
防グ爲ニ在ル、釐澤ナル觀念ニ付テノ問題
トハ、別箇ニ御考ヘニナルト云フ意味ノヤ
ウニ承リマシタ、確カ佛蘭西デハ、是ハ無
稅ニナツテ居ルカト思ヒマスガ、我國ガ十割
稅ニナルマデノ經過ヲ考ヘテ見マス、或
ハ五分デアルトカ、或ハ三割デアルト云フ

經過ヲシテ來テ居リマシテ、密輸入ト云フコトハ、當然當時カラ想像サレタコトデゴザイマシテ、政府カラ頂戴シタ色々ノ統計表ヲ見マシテモ、如何ニ輸入ガ減ツタカト云フ驚クベキ數字ヲ、掲ゲテ居ルノデゴザイマスガ、私ノ主トシテ御尋致シマシタ贅澤品ノ中カラ「ダイヤモンド」ヲ除クト云フコトハ、是ハ餘程大キナ問題デ、深ク御考ヲ願ヒタイト思フノデス、能ク承知シマセヌガ、吾々ノマダ政治生活ニ入ラス前ニ、

斯ウ云フ贅澤關稅法ト云フモノガ出來タノデスガ、贅澤關稅法ノ丁度首ヲ取ッテシマッタヤウナ勘定ニナッタノデゴザイマスカラ、ドウカ私ノ言ッタ意味モ能ク御含ミヲ願ヒマシテ、先程大藏大臣ノ御言葉ノ中ニアリマシタ一般稅率改正ノ時ニハ、方針ヲシツカリ樹テラレマシテ、麥酒ガ贅澤品ノ關稅ノ中ニ入ッテ、「ダイヤモンド」ガ贅澤品ニナッテ居ナイト云フコトハ、其當時世ノ中ニ惣ヘタル贅澤ヲ禁止スルヤウナ意味ノ考方トハ、法律ガ餘程急轉向ヲシテ居ルヤウニ思ヒマスノデ、此點ハ篤ト御考ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、次ニ御尋致シタイノハ、半貴石ニ付キマシテ改正ヲ行ハナカッタ理由ハ、如何ナル點ニ在ルノデゴザイマセウカ、又貴石ト半貴石トノ區別ハ、技術上ノ

コトデゴザイマスガ、私共唯程度ノ差クラキニシカ承知セズ、確カ水晶トカ翡翠トカ云フモノガ、半貴石デ「ダイヤモンド」トカ、「ルビー」トカ云フヤウナモノガ、貴石位ニ承知シテ居リマスガ、ソコヲ分リ易イヤウニ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○谷口政府委員

只今太田サンノ御尋デゴザイマスガ、今回貴石ダケニ付テ特別ナ扱ヲシテ、半貴石ニ付テ、ソレト同ジ扱ヲ致シマセヌデシタ所ノ理由ト致シマシテハ、半貴石ハ貴石ニ較ベマス、色合トカ又光澤トカガ劣リ、隨ヒマシテ一般ニ尊重サレマス程度ト云フモノガ、非常ニ貴石ヨリ劣ッテ居ルヤウニ考ヘラレルノデアリマス、隨ヒマシテ價格ノ如キモ、半貴石ト貴石トノ間ニハ非常ナ間キガアルヤウニ承知致シテ居ルノデゴザイマス、半貴石ト貴石トノ境目ハ、何處カト云フ御尋デアリマスガ、是ハ御説ノ通りニ學問上明確ナル、是々ノモノハ貴石デアッテ、是々ノモノハ半貴石デアルト云フヤウナコトハ、ナイヤウニ承知シテ居リマスガ、

貴石ノ範圍ト致シマシテハ、大體ニ於テ斯ウ云フ風ナモノデアルト考ヘテ居リマス、即チ、「ダイヤモンド」「ルビー」「サファイヤ」「エメラルド」ト云フヤウナモノハ、是ハ著明ナ貴石デゴザイマスガ、其他「アレキサンドライト」「トパーズ」「トルマリ

ン」「プレシヤスガーネット」「ジルコン」「クリソライト」翡翠、「プレシヤスオパール」「スピネル」ト云フヤウナ種類ノモノデゴザイマシテ、是等ノモノハ鑲物ト致シマシテノ性質モ、光度モ高ク、光澤モアッテ、身邊裝飾用トシテ専ラ世人ノ尊重シテ居ル貴石ト呼バレルモノデアラウト思フノデアリマス

○太田委員

序デニ其コトデ御尋致シマスガ、價ノ低イ高イト云フコトガ、大體ノ此關稅定率ノ取扱上ノ區分ト云フヤウニ承リマシタガ、密輸入ナド、云フヤウナコトハ、例ヘバ半貴石タル翡翠ナド、云フヤウナモノニ付テハ、アリマセヌデアリマスガ、其實績ハ如何デアリマスカ

○谷口政府委員

其點ハ半貴石ニ付キマシテモ、密輸入ハナイコトハナイノデゴザイマシテ、最近ノ調ニ於キマシテモ、貴石以外ニ半貴石ニ於キマシテモ相當ナ密輸入ガアルノデゴザイマス、例ヘバ實數ニ付テ申シマス、昭和九年ニ於キマシテハ半貴石ニ付キマシテモ、件數ガ十六件ゴザイマシテ、連脱ノ關稅額ガ一萬一千圓ト云フコトニ計上致サレテ居リマス

○石渡政府委員

只今太田サンノ御尋デゴザイマスガ、本案ノ問題ノ重點ハ「ダイヤモンド」ニ在ルノデアリマシテ、主トシタ密輸入モ此「ダイヤモンド」ヲ繞リマシテノコトデゴザイマスノデ、今回ノ改正ハ貴石ト云フコトヲ以テ、改正ノ眼目ニ致シマシタ、今御尋ノアリマシタ翡翠ニ付キマシテ、果シテ半貴石デアルカ貴石デアルカト云フ風ノ疑問ハゴザイマスガ、此翡翠ノ問題ニ付キマシテハ、從來多少扱方區々ニ互ッテ居ッタヤウデゴザイマスルガ、將來ニ於キマシテハ翡翠ノ問題ニ付キマシテハ、貴石トシテ扱フ積リデゴザイマス、左様御諒承ヲ願ヒマス

○太田委員

大體政府ノ御答辯ヲ諒承致シマス、貴石ノ分類方法ニ付テハ、國際聯盟デ以テ多年研究セル關稅率表ノ統一案ト云フモノガアルヤウニ承ッテ居リマスガ、其案ニ於テハドウ云フヤウニ貴石ヲ御取扱ニナッテ居リマスガ、又我國カラハ此關稅率表ノ統一ヲスルニ付テ、委員ヲ送ッテ居ラスヤウニ思ヒマスガ、各國ノ斯ウ云フ國際交通ガ盛ンニナッテ來タ時ニ、取引上ノ關係カラ見マシテモ、サウ云フモノニ參加シ、委員ヲ送ルノガ結構カト思フノデアリマスガ、此點ニ付テ政府ノ御考ハ、如何デゴザイマセウカ

○石渡政府委員 國際聯盟ニ於キマシテ、左様ナ貴石ノ調査ヲ致シマシテ、厚イ報告書ヲ出版致シテ居リマスコトハ、承知シテ居ルノデゴザイマスルガ、其詳細ニ至リマシテハ、只今一寸此處デ御答致兼ネルノデアリマスルカラ、一ツ明日マデ御待チ願ヒタイト存ジマス

○太田委員 次ニ燒酎類ニ付テ御尋致シマス、今回釐澤稅カラ除イテ、確カ一般稅表ノ重量稅一「リットル」一圓二十四錢ニナルコト、記憶致シテ居リマスルガ、其範圍ハドウ云フコトニナッテ居ルデアリマセウカ、大正十三年勅令第六十八號ニ依リマス、釐澤稅ハ「別表第六六號ニ掲ケタル酒類中支那酒（蒸餾シタルモノ）ヲ除キ之ヲ朝鮮ニ施行」セラレテ居リマスルガ、燒酎類ト、蒸餾シタルモノ、支那酒トノ關係ハ、ドウナルデゴザイマセウカ

○石渡政府委員 今回燒酎類ト云フモノヲ省キマシタコトハ、是ハ先般御説明申シマシタ通り、燒酎ト申シマスルモノハ、非常ニ安イモノガゴザイマスノデ、十割課稅ヲ致シマシタ結果、却テ負擔ガ安クナル、サウ云フモノヲ防グ必要ガアリマスノデ、今回釐澤稅法カラ之ヲ落シマシテ、普通ノ關稅定率法ノ方ニ入レタノデゴザイマス、朝

鮮ニ釐澤稅法ヲ施行致シマス時分ニ、朝鮮ニ於キマシテハ直ニ此點ニ付キマシテ行違ヒヲ痛切ニ感ジタモノデゴザイマスカラ、朝鮮ニ釐澤稅法ヲ施行致シマス場合ニ於テ支那酒ノ蒸餾シタルモノト云フモノヲ、此釐澤稅法カラ省キマシテ、朝鮮ニ於キマシテハ施行シテ居ルノデゴザイマス、今回燒酎類ト云フモノヲ以チマシテハ、釐澤稅法カラ是等ノ酒類ヲ外シマシタコトハ、此朝鮮ニ於テ施行シテ居リマスルコトハ、略、同様ナ效果ヲ舉ゲル爲メデゴザイマスルガ、併ナガラ法律的ノ言葉ト致シマシテハ、燒酎類ノ方ガ支那酒ヲ蒸餾シタルモノト申スヨリハ、少シ廣イカト思ッテ居リマス

○太田委員 支那酒ニ付キマシテ、先般矢吹政府委員ノ第一回ノ會合ノ時ニ、御説明ニナッテ中ニモ、大變生産費ガ安クナッテ、粗惡ナモノガ入ルト云フヤウナコトガアリマシタガ、或ハ私ノ聞違ヒカモ知レマセヌガ、一寸確メテ置キタイノハ、釐澤稅ヲ課ケルト云フト、却テ安クナルト云フヤウナ意味ニ於キマシテ、「アルコール」ト見タリ、或ハ價ヲ非常ニ高ク見テ課ケタリスルト云フヤウナコトヲ、耳ニシテ居タノデゴザイマスルガ、サウ云フ事實ハアッタデゴザイマセウカ

○石渡政府委員 ソレハ「アルコール」ト思ハレタヤウナモノハ「アルコール」ト致シマシタシ、又値段ガ相當高カルベキモノト思ハレルモノハ、高ク致シマシタコトハゴザイマス、併シ太田サンノ仰シヤルコトヲ、否定スル意味デハゴザイマセヌ

○太田委員 兎ニ角支那ト問題ガ面倒ナ時デゴザイマスカラ、ドウゾ其點ハ外交的ニ御注意願ヒタイト思ヒマス、序デニ「大正十三年法律第二十四號中左ノ通り改正ス」ト云フ法律案ニ付テ御聽キ致シタイノハ、

「第六百二十一號ノ項」ヲ左ノ如ク改ム」トシテ、木材ニ對スル關稅ノ改正ガゴザイマス、是ハ本會議ニ於ケル大藏大臣ノ演說ノ中ニ於キマシテモ「關稅率ノ點ニ關シマシテハ、曩ニ關稅調查委員會ニ諮問致シマシタノデアリマシテ、其答申ニ基キ」ト斯ウ御話ニナッテ居リマス、併シ私共ノ聞イタ所デハ、關稅調查會ニ此案ガ載ッテ居ラナカッタト云フヤウニ承知シテ居ルノデス、關稅調查會ニ掛ケル掛ケナイト云フコトハ、諮問機關ノ關係デゴザイマスルガ、掛ケタデゴザイマセウカ、掛ケナイデゴザイマセウカ、モウ一應承リタイト思ヒマス、更ニ政府委員ノ御説明ノ方デハ「木材ニ關シマシテハ、其記載方ヲ改正スル方ガ適當ト認メ

マシテ、今回字句ヲ修正スルコトニ致シタノデアリマス」ト、單ナル形式的問題ノヤウニモ見エルノデゴザイマスルガ、之ニ誤リナイノデゴザイマセウカ

○石渡政府委員 此木材ノ問題ニ付キマシテハ、實質上關稅率ノ變更ト認メマセヌモノデゴザイマスカラ、先達關稅調查會ヲ致シマシタ時ニハ、付議致シマセヌデゴザイマシタガ、其時委員ノ方々ニハ、斯ウ云フモノモ取出スト云フコトハ、御報告致シマシタ、先般大藏大臣ノ本會議ニ於ケル御説明モ、關稅率ニ關スルモノハ關稅調查會ニ付議シテト、斯ウ申シタ筈デゴザイマス、此木材ニ關シマシテハ、今日實行致シテ居リマスコト、變ラナイ、即チ今日ノ條文ガ良クナイト云フコトカラ致シマシテ、書換ヘマシタ次第デアリマシテ、實際上實行致シテ居リマスル所ノ事柄ト、關係ナイコトデゴザイマスルカラ、隨テ關稅調查會ニ於テモ、付議致サナカッタ次第デアリマス、左様御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○太田委員 實行シテ居ル所ト變ラナイ所ニ、少シ妙ナ感ジガスルノデゴザイマス、是ハ隨分經緯モアリ、深キ歴史ヲ有ッタ條項デゴザイマシテ、或ル意味ニ於キマシテハ、御役所ノ方デ多少ノ過失ト申シマスカ、

間違カラ、斯ウ云フ現在ノヤウナ稅法が出
來テ居ルカト思ヒマス、デ實際ニ合ハスヤ
ウニシテ居ルト云フ所ニ、法律其モノヲ施
行セズシテ、解釋上、無理ヲシテ居ルノデ
ハナイカト云フ根本問題ニ、懸テ來ルノデ
ス、關稅率ニ關係シナイト云フ意味デ、サ
ウ云フ御解釋ヲ爲サルト云フコトハ、少シ
ク無理カト思ヒマス、經濟條項ニ關シタモ
ノガ調査會ヲ通ルト云フコトハ、立法ノ大
勢デゴザイマシテ、而モ可ナリ疑義ガアリ、
可ナリ沿革ヲ持ツタ此條項ヲ改正スルニ付
キマシテハ、篤ト委員ニ諒解セシメルノガ
然ルベキカト私ハ思フノデアリマス、ソレ
ニ致シマシテモ、現在ノ釐澤關稅ノ中ニ於
キマシテ、當然釐澤關稅ヲ適用サレナケレ
バナラナイト思フ、例ヘバ此木材中ノ「ラ
ワン」材等ニ付キマシテハ、實際ニ行ッテ居
ルト云フ御言葉ノ方ハ、釐澤關稅ト見ナイ
ト云フ解釋デゴザイマスカ、其點ヲモウ一
應御尋ネ致シタイト思ヒマス

○石渡政府委員 此點ニ關シマシテハ、只
今ノ條文ハ仰シヤル通り、良ウゴザイマセ
ヌ、ソレデ其當時ノ政府委員方議會ニ於テ
説明サレマシテ、御協賛ヲ經マシタ時ニ於
キマシテモ、今日取扱ッテ居リマス通りノコ
トヲ申上ゲマシテ、御協賛ヲ經タ次第デゴ

ザイマス、率直ニ申上ゲマスレバ、條文ガ
惡ウゴザイマシテ、其通り實行致スコトヲ
得ナカッタノデゴザイマス、ソレデ此機會ニ
於キマシテ條文ヲ改正致シマシテ、條文ト
實行トヲ正確ニ符合致サセタイ、斯ウ云フ
考カラ致シマシテ、改正案ヲ提出致シマシ
タ次第デゴザイマス

○太田委員 只今政府委員ノ御言葉ニ依リ
マシテ、端的ニ、今マデノ非ヲ改メラレテ、
改正サレタト云フコトハ、寧ろ結構ダと思
ヒマス、今マデ釐澤關稅ヲ課ケルコトノ出
來ナイモノヲ、釐澤關稅ノ中ニ入レテ置イ
テ、サウシテ實質上ハ之ヲ釐澤關稅デナイ
トシテ取扱ッタト云フ、其處ニ非常ニ無理ガ
アルノデゴザイマス、併シ法律ハ嚴格デナ
ケレバナラヌコトハ、產業界ニ深キ關係ヲ
有ッテ居ル定率法ノ事デゴザイマスカラ、ド
ウカ將來ニ對シテハ、十分御注意ヲ爲サル
ト共ニ、只今ノヤウナ率ニ關係無イカラ、
關稅調査會ニ掛ケナイト云フヤウナコトデ
ナク、斯様な問題ハ、當然關稅調査會ニ掛
ケルヤウニ、改メテ戴キタイト思フノデア
リマス、其次ニ御尋致シマスノハ、人造麴
香ニ付テ、アリマスガ、是ハ嘗テ釐澤稅法
中ニ入ッテ居ッタモノデアリマシテ、後ニ至
テ十割關稅品目カラ、除外サレタモノト考

ヘテ居リマスルガ、今回ノ如ク引上ヲ行
テ、其處ニ何等弊害ヲ生ムヤウナコトハナ
イデゴザイマセウカ、其間ノ事ノ御説明ヲ
仰ギタイト思ヒマス

○石渡政府委員 本品ハ大正十三年、釐澤
稅ヲ課セラレタノデゴザイマスガ、御話ノ
通り翌十四年ニ至リマシテ、同稅法カラ削
除セラレタノデゴザイマス、其當時ニ於テ
ハ、本品ハ本邦ニ於キマシテ生産ガゴザイ
マセヌデ、却テ之ニ重稅ヲ課シマシタ結果
ハ、輸出品ニ對シマシテ非常ナ打撃ヲ與ヘ
ルト云フコトノ理由カラ致シマシテ、削
除致サレタモノデゴザイマス、併ナガラ今
日ニ於キマシテハ、既ニ内地ニ於テモ其製
品ヲ見ルニ至ッタノデゴザイマシテ、此程
度ノ引上デアリマスレバ、輸出ノ價格ニ於
キマシテモ、輸出ノ貿易ニ對シテモ、妨ゲ
ナキモノト認メテ居ル次第デアリマス
○太田委員 次ニ「マグネシウム」ニ付テ
ノ事デゴザイマスガ、今回ノ改正ニ依ッテ
「マグネシウム」ヲ「マグネシウム及マグ
ネシウム」合金ニ改ムト云フコトニナッテ居
リマスガ、此「マグネシウム」合金ト云フ
ノハ、其中ニ「マグネシウム」ガドノ位含
ンデ居ルコトヲ要スルノデアリマスガ、寧
ろ含ンデ居ル「マグネシウム」ノ純粹ノ分

量ニ對シテ、課稅スルノガ適當ダと思フノ
デアリマスガ、如何デアリマセウカ、此成
分ニ關シテ今マデ私共ノ承ツタ所デハ、大體
ニ於テ日本ノ關稅率ト云フモノハ、最大從
量主義ヲ採ッテ居ルヤウニ思ヒマスガ、矢張
サウナッテ居ルノデゴザイマスガ、其點ヲ御
尋致シマス

○谷口政府委員 只今「マグネシウム」合
金ノ御話ガゴザイマシタガ「マグネシウム」
合金ト申シマスノハ、普通「アルミニウム」
デアルトカ、亞鉛、銅、マンガ、硅素ナ
ドヲ一〇%内外添加致シマシタモノデゴザ
イマシテ、ドノ程度マデ——何十%マデ「マ
グネシウム」ガ入ッテ居ルカト云フコトニ付
テハ、雖然ト七〇%、八〇%ナリト云フコ
トヲ申上ゲル譯ニハ行カナイノデアリマス
ガ、只今申上ゲタヤウナ金屬ガ、一〇%内
外入ッテ居ルノガ「マグネシウム」合金トシ
テノ普通ノ狀態デゴザイマス、ソレカラ此
「マグネシウム」合金ニ付キマシテ、寧ろ
其中ニ包含セラレテ居ル所ノ「マグネシウ
ム」ノ純分ニ付テ、課稅シタ方が宜シイデ
ハナイカト云フ御意見デアリマスガ、サウ
云フ御意見ハ洵ニ御尤ナ點ナノデアリマシ
テ、先程モ御話ニナリマシタ所ノ、將來一
般的改正ト云フヤウナ時ガゴザイマシタナ

ラバ、サウ云フヤウナ新シイ課税ノ仕方ニ付キマシテモ、十分研究致シタイト存ジテ居リマス

○太田委員 只今政府委員ノ御言葉ニアリマシタコトカラ、關聯シテ御聽キシタイノハ、此「マグネシウム」ト製法ノ能ク似テ居ル「アルミニウム」ニ付テアリマス、新聞ニハ此「アルミニウム」モ、今回ノ税法ノ中ニ入ルト云フヤウナコトガ、屢々報道サレタノデアリマスガ、申上ゲルマデモナク、此「アルミニウム」ハ航空用、自動車用、其他ニ付キマシテ、非常ニ大切ナモノデアリマス、然ルニ今マデハ原礦トナル「ボーキサイト」ト云フモノガ、日本ニ產出シナイトサレテ居リマシタ所、朝鮮カラ出ル明礬石ヲ以テ此製造ニ著手サレテ、好キ成績ヲ示シテ居ルヤウニ承ッテ居ルノデアリマス、其技術ニ付キマシテモ、商工省ナドノ御助成モアリマシテ、大變好イ成績デ、純分度ニ於キマシテモ九九・三%以上ノモノガ出來ルヤウニナッタ、原礦石ガアリ、技術ガ出來、而モ月ニ相當ノ分量ガ生産セラ、ヤウニナッタ此產業ヲ見マシテ——私ハ特定ノ會社ナドヲ指シテ言フノデハアリマセヌ、二三特定ノ會社以外ニモ、マダ進シデ居リマセヌガ、日滿「アルミニウム」

ノ會社デアルトカ、或ハ臺灣ニモ蘭領印度カラ原礦石ヲ持ッテ來テ、製造シタイト云フヤウナ計畫モアルト云フコトヲ、承ッテ居リマス、斯ウ云フ產業ガ芽生エテ來テ、相當ノ成績ヲ舉ゲツ、アル今日ニ於キマシテ、而モ外國カラノ競争、外國カラノ壓迫ト云フモノガ相當強イヤウニ思ヒマスルガ、既ニ「マグネシウム」ニ付キマシテハ、關稅ニ依リマシテ是ダケノ產業ノ確立ヲ圖ルヤウニナリマシタ場合ニ於キマシテ、「アルミニウム」ニ付テモ御考慮ナサルノガ、然ルベキカト思フノデアリマスガ、此點ニ付テノ政府ノ御考ハ如何デゴザイマセウカ

○石渡政府委員 「アルミニウム」工業ガ最近本邦ニ於キマシテ、相當基礎付ケラレマシタコトニ付キマシテハ、洵ニ御同慶ノ至リデゴザイマス、「アルミニウム」ノ關稅ヲ此際引上グベキヤ否ヤト云フコトニ關シマシテハ、商工省トモ十分協議ヲ致シタノデゴザイマスルガ、マダ協議ノ調ハザル所モゴザイマシタノデ、今回ノ提案ニハ間ニ合ヒマセヌデシタノデ、一應之ヲ見合セマシタ次第デアリマス

○太田委員 此重要ナル產業ニ付キマシテ、關稅率ガ設ケラレナイト云フコトハ、私ハ寧ロ不滿ニ思フノデス、何トナレバ漸ク伸ビテ來タ此產業ニ對シテ、外敵ノ壓迫

ト云フモノガ、可ナリ強イヤウニ思ハレマス、全世界ノ「アルミニウム」ノ半分以上モ供給シテ居ルカト思ハレル亞米利加系ノ「メロントラスト」及歐羅巴系ノ「カルデル」ト云フモノガ、今日合體シテ、東洋、特ニ日本ニ向ッテ働キ掛ケテ居ルヤウニ思フノデス、若シ私ノ聞イタ所、又調ベタ所ニ誤リナイト致シマシタナラバ、爲替ガ下リマシテモ一噸ニ付テ二千圓位ニ賣ラナケレバナラヌモノヲ、現在千八百圓位ニ賣ル、或ハ千五百圓ニ賣ッテ居ル、詰リ二千圓ニ賣ラナケレバナラヌモノヲ千五百圓ニ賣ルコトハ、私ハ「ダンピング」ト思フノデアリマス、昭和元年ニ販賣競争ガ歐羅巴、亞米利加ニ起リマシタ時ニ於キマシテモ、其最低値段ト云フモノハ九十五磅位致シマシタ、是ト比較シテ見マシテモ、今日ノ値上ト云フモノハ「ダンピング」デアッテ、ソナ安賣マデシテ、芽生エントスル我國ノ產業ヲ、脅サントシテ居ルコトハ、是ハ重大ナルコトダト思フノデアリマス、其上ニ「アルミニウム」ノ「スクラップ」ノ輸入モ、大變多イヤウニ思ハレマスノデ、之ニ依リマシテ價格ガ段々低マッテ行クト云フト、或ハ是ガ再製サレル結果トシテ、色々ナ副作

用モ起ルコトガアリマスカラ、希望ト云フヨリハ、寧ロ必然的ニ要求ト致シマシテ「アルミニウム」ノ關稅ニ付テハ、商工大臣ハドウ御考ヘニナッテ居ルカ、産業上ノ地位カラノ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○町田國務大臣 事務的ニ實際ノ實情ヲ調べテ、此際關稅ヲ設ケナカッタ事情ヲ、工務局長カラ説明致サセマス

○竹内政府委員 御説ノ通り、「アルミニウム」ノ工業ヲ我國ニ確立致シマスコトハ、極メテ大切ナコトデアリマシテ、政府モ其趣意ヲ以テマシテ、事業ノ發達ヲ非常ニ今、獎勵ヲ致シテ居ルノデアリマス、幸ニ致シマシテ、芽生エモ出來マシテ、相當程度ニ生産シ得ル見込ガ付イテ居ルト申上ゲテ宜イト思フノデアリマス、出來マスコトナラバ、今期ノ關稅改正ニ、外國品ニ對スル壓迫ヲ防グト云フ處置ヲ講ジタイ希望ヲ、有タナイデハナカッタノデアリマスガ、何分ニモ我國ニ確立ヲシ得ルト云フ見込ノ立ッテ來マシタノガ、實ハ最近デアリマシタノデ、關係ノ方面ガ廣クアリマシテ、關係省間ノ議ヲ取纏メル追ガナカッタ云フコトヲ、率直ニ申上ゲマス

○太田委員 關稅ト云フモノハ、所謂若芽ノ中ニ非常ニ宜イ作用ヲ致シマシテ、是ガ

大キナ芽ニナリ、幹ニ成ッテシマフ時ニハ、關稅ハ引クト云フノガ、論理デアリマスカラ、其時期ニ非常大切デアリマシテ、今日、月二百越モ出スヤウナ會社ガ出來テ居ルヤウナ譯デアリマスカラ、斯ウ云フ若芽ノ時ニこそ最モ早く、最モ適當ナル方法ニ依ッテ、關稅率ヲ高メルヤウニ致ス——私ハ無暗ニ關稅ヲ高メテ、全部ノ産業ヲ保護スルト云フヤフナ考ハ有ッテ居リマセヌガ、若芽ノ時ト云フ政府委員ノ言ハレタ其時ガ、最モ大切デアリマスカラ、今日此時ニ於テ能ク政府ノ善處セラレンコトヲ希望シテ已マナイ次第デアリマス、此點ニ關シテ關聯事項トシテ倉元委員カラ質問シタイト云フコトデアリマスカラ一寸其點ヲ御議リ致シマス

○倉元委員 今太田委員カラ御質問ニナリマシタ點デ私モ御尋ネシタイ、今太田君御述ベノ如ク此工業ハ最モ我國重要ナ部門ヲ占メル工業ダト存ジテ居リマス、殊ニ此原料ニ乏シイ爲ニ國防上カラ考ヘマシテモ其他ノ重要工業ニ及ボス影響ガ甚ダ大デアル、今當局ノ御答辯ヲ承リマスルト、關係各省間ノ協議モ整ハナシ、此手續ヲ執ル上ニ於テ其餘裕ヲ有タナカッタ、斯ウ云フ御答ノ御趣旨ノヤウデアリマスガ、丁度今度此關稅ヲ御改正ニナルノニ鐵ノ如キ大問題

ヲ私カラ言ヘバ突如トシテ隨分思切ッタ突飛ナ御改正ニナルダケノ御勇氣ガアルナラバ、此「アルミニウム」ノ如キ重要ナル産業ハ今太田君御述ベノ如ク、御話ノ若芽ノ中ニ早く培ッテ其發達ヲ引伸スト云フコトガ當局ノ御執リニナルベキ筋途ト思ヒマス、此議會中ニ或ハ此「アルミニウム」ノ問題ハ、政府デ私共ノ積極的ノ考ヲ以テ進ム場合ガアルカモ知レマセヌ、サウ云フ場合ニハ政府ハ此議會ニ於ケル私共ノ意ヲ酌ンデ速ニ其事業ヲ完成致シマスルヤウニ御配慮ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、尙ホ政府ノ御考ヲ承ッテ置キタイ、商工大臣ニ願ヒマス

○町田國務大臣 先刻工務局長カラ御答シマシタ通り、商工省トシテハ、此問題ハ出來ルダケ内地ニ發達サセル考ヲ有ッテ居リマシタ、率直ニ工務局長カラ申上ゲマシタ通り各省ノ間ニ、色々交渉ガアリマシテ結局此案ヲ出シマス時ニハ只今御話ノ事ヲ出ス時間ヲ得ナカッタコトヲ遺憾ト致シテ居リマス、只今御話ノ通り、此案ヲ審議スル際ニ、何カ適當ナ御意見ガアレバソレニ對シテ十分考慮シテ見タイト思ヒマス

○倉元委員 此關稅ニ依ッテ保護シテ之ヲ發達促スト云フコトノ必要ナルコトモ御確信ダケハアルヤウニ伺ヒマスカラ、私共ハ

政府ノ意ノアル所ヲ酌ミマシテ私共ノ考ノ有ル所ヲ此議會中ニ何等ノ形式ニ依ッテ現ハシタイト思ヒマス、左様御承知ヲ願ッテ置キマス

○田島委員 太田君倉元君ノ質問ニ對スル應答ニ依リマシテ、大體政府ノ御意見ハ諒承致シマシタ、併シ「アルミニウム」ノ問題ハ、非常ニ長イ懸案デアリマシテ、商工省ニ於テハ現大臣ノ御就任ノ數年前カラ此「アルミニウム」ノ精鍊ヲ國內ニ於テ完成シテ、サウシテ輸入ヲ防ギ、同時ニ有時ノ際ニ對スル準備ヲ完成シテ置キタイト云フ考ヲ以テ商工省自ラガ發動ヲ致シマシテ、非常ニ努力ヲ致シタ時代ガアルノデアリマス、現ニ政府委員モ此問題ニ御關係ニナッテ、能ク苦勞ヲサレテ居ルノデアリマスカラ私ガ御尋ネシナクテモ能ク御存ジノコトデアリマスガ、兎ニ角此「アルミニウム」製造ノ完成ヲスル爲ニ有力ナル「メタレリイ」カ云フヤウナモノガ出來マシデ、サウシテ種々ノ研究ヲ致シ、其研究ノ内容其他ニ付テ政府カラモ或程度マデノ援助ヲ致シテ、サウシテ其精鍊ヲ完成スル様ニ致シタイト盡力ヲ致シタノデアリマス、其時分ニハマダ原料ヲ得ルノニ、何處ガ宜イカ、何レハ

外國カラ輸入デモシナクテハナラヌデハナイカト云フヤウナ事ガ考ヘラレテ居ル位デアリマシテ、原料其モノ、當テモ付イテ居ナカッタノデアリマス、併シ原料ハ輸入シテデモ、兎ニ角精鍊ヲ完成スルコトガ非常ニ必要ナコトデアルト云フノデ、政府トシテ盡力モ致シ、又民間關係會社等ニ於テモ非常ナ努力ヲ拂ッテ居ッタノデアリマス、ソレガ今日原料モ十分ノメドガ付キソレカラ精鍊其モノニ付キマシテモ、相當ニ研究ヲ致シマシテ良イ結果ヲ擧ゲテ居ルト云フコトデアリマス、ソレデ先刻カラ御話ノ新シク出來ルト工業ト云フモノハ、芽生ノ時代ガ大切デアルト云フコトヲ質問者ノ方モ、政府委員ノ方モ各、申サレルノデアリマスガ、芽生ノ時ニ保護ヲシナイデ置イテ、其後デ稅ヲ課ケテ見マシタ所デ、何ノ役ニモ立タヌノデアリマス、ソレデ先達此關稅改正ニ付テ、色々問題ガ新聞ニ現レマシテ、其際ニ「アルミニウム」ノ課稅ト云フモノハ、政府ノ方デ提案ヲスルト云フコトガ新聞ニ載ッテ居ッタノデアリマス、所ガドウ云ウ理窟カ、サウ云フ風ノ原案見タヤウナモノガ、新聞ニ洩レル位デアリナガラ、遽ニ提案サレル間際ニ至ッテ、政府間ノ打合せガ十分ニ調ハナカッタカラ、其時ニ間ヲ有タナカッタ

ト云フヤウナ御辯明デアリマシタガ、今ノ「アルミニウム」工業ニ關係シタ、從來カラノ商工省ノ非常ナル熱心ナル御盡力、御研究ノ沿革カラ考ヘマシテ、サウ云フ關稅ヲ考ヘルヤウナ時間ガナカッタト仰シヤルノハ、少シ辻褄ガ合ハナイカノヤウニ考ヘルノデアリマス、ソレデ私ハ尙ホ一層、外ニ此提案ノ出來ナカッタ原因ナルモノガ、存スルノデハナイカト云フコトヲ考ヘルノデアリマシテ、サウ云フ點ニ付テモウ少シハッキリシタ——政府ノ都合デ出來ナカッタト仰シヤレバ、ソレ迄デアリマシテ、ソレ以上ノ追及ヲシテモ、其通りデアルト云フコトデアレバ、別ニ御答ヲ得ル譯ニハ參ラヌカモ知ラヌノデアリマスケレドモ、從來ノ沿革、從來ノ歴史、又此工業ノ非常ニムズカシイト云フコトニ付テ、政府モ、單ニ商工當局ノミナラズ、大藏當局モ十分ニ御存ジ立ッテ居ルニ拘ラズ、保護關稅ヲ課スルト云フコトヲ考ヘテ、途中デ御止メニナッタト云フコトニ付テハ、ドウモ相當ノ理由ガナクテハナラヌカノヤウニ思フノデアリマスガ、伺ヘルコトナラバ其沿革其他ニ付テ、複藏ナキ御説明ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○竹内政府委員 別ニ強イテ御隱シ申上ゲ

ルヤウナ事情ガ、アッタ譯デハゴザイマセヌ、關稅ノ問題ハ御承知ノ通り常設的ノ調査會ガアリマシテ、ソコノ幹事會ト云フモノデ、殆ド年中問題ヲ研究シテ居ル譯デアリマス、色々ナ問題ヲ研究致シマスルシ、又幹事ノ申デ色々ナ意見ヲ出シマスノデ、サウ云フヤウナコトガ世間ニ色々洩レルト申シマスカ、傳ハルコトハ從來トモ多イノデアリマス、「アルミニウム」ノ問題ニ付キマシテ、特ニ何カ別ノ理由ガアッテ、急ニ間際ニナッテ一應ノ原案ガ變更サレタト云フコトハゴザイマセヌ、唯「アルミニウム」ヲ幹事會デ問題ニ致シマシタノガ、實ハ議會開會ノ少シ前デアリマシタ、先程申上ゲマシタヤウニ、内地ノ生産事情ガ、最近ニナリマシテ見込ガ立ッタト云フ事情デアリマスガ爲ニ、幹事會ノ問題ニシマシタノガ、比較的新シイノデアリマス、決シテ政府部内ニ於テ原案ガ一應極ッテ居ッタノガ、何カノ事情デ變ヘラレタト云フ格段ノ事情ガアル譯デハゴザイマセヌ、先程申上ゲマシタ通り吾々當局ト致シマシテハ、此工業ノ確立ヲ圖リマス爲ニ、早晚關稅ノ改正ガ必要デアール、現在ノ關稅ハ、御承知ノ通り保護關稅タル機能ヲ發揮シテ居ラナイノデアリマス、極メテ低イ稅デアリマスカラ、日本デ

出來ルヤウニナリマシタナラバ、無論是ハ考ヘナケレバナラヌノデアリマス、唯此ノ「アルミニウム」ノ品質ノ問題ニナリマスト云フト、隨分喧シイノデアリマシテ、日本デ出來テ居リマスモノガ、或ル程度——マア是デ宜カラウト云フ所迄ハ出來テ居リマススケレドモ、特ニ輕金屬ノ合金用ノモノト致シマシテ、モウ一息ノ進歩ト申シマスカ、技術ノ改良ヲ希望セラレテ居ルノデアリマス、ソレカラ尙ホ生産數量等カラ申シマシテモ、マダ内地ノ需要ヲ充タシ得ルダケノ能力ガ、今日アル譯デハナイノデアリマス斯様な品質數量、竝ニ用途等ニ鑑ミマシテ、需給ノ關係カラ申シマシテ、多少考慮ノ餘地ガアルト云フ風ニ、關係當局ノ意見ノ一致ヲ見マシタノデ、今回——只今申シマシタコトハ取消シマスガ、マダ今回引上ゲルト云フ所迄ノ結論ニ、達シナカッタト云フ事情ニ過ギナイノデゴザイマス

○田島委員 政府委員トシテノ御答辯ハ、サウデアラウト思ヒマス、案ガ出來テ居ッテ、間際ニナッテ引込メルト云フヤウナコトハ、御説明ハ出來ナイガラウト思ヒマスカラ、御追究ハ申上ゲマセヌ、併シ今ノ御説明ニ依ッテ、更ニ申上ゲテ置カナケレバナラヌト思フコトハ、一體大藏當局ト申シマスカ、或ハ商工當局ト申シマスカ、其主タル責任ノ所在ハ何處ニ在ルカハ、姑ク之ヲ措キマシテ、一體日本ノ關稅ナルモノハ、果シテ内國ノ工業ヲ保護スル爲ニ關稅ヲ課スルノデアルカ、或ハ收入ヲ得ル目的ノ爲ニ關稅ヲ課スルノデアルカ、ドウモチットモ一貫シタ主義方針ト云フモノガ、ナイカノヤウニ實ハ思フノデアリマス、ソレデ今ノ政府委員ノ御辯明ノ中ニモアリマシタヤウニ、「アルミニウム」ト云フモノハ、非常ニ製品ノ點ニ於テムツカシイ問題ガアリ、更ニ又生産額ト云フモノモ、極メテ少量デアッテ、内地ノ需要ヲ充タシ得ル程度ニハ達シテ居ラス、ソレダカラ關稅ヲ課スルト云フコトニ付テ、議論ガ起ッテ、今度ハ提案シナカッタノデアアル、纏ラナカッタノデアルト云フ御話デアリマスガ、其御答辯ヲ能ク分析シテ考ヘテ見マスルト、一體「アルミニウム」工業ヲ保護スルト云フ意思ガ、政府ニオアリニナルノカ、ドウデアアルカ、チットモ了解ガ出來ナイヤウナ結果ニナルト私ハ思フ、成程純分ノ點ニ於テ、品質ガ少シ惡イト云フコトハアリマセウ、併シソレヲ、サウ云フ狀態デアリマスレバ保護スル爲ニ、相當ノ稅ヲ課シテ獎勵ヲ加ヘナケレバ、立派ナモノガ速ニ出來ルヤウニハナ

ラナイノデアリマス、又生産額ガ少ナイト云フコトハ、是ハ無論ノコトデアリマス、生産額ガ十分デアレバ、關稅ナンカハドウデモ宜シイ、製品ノ立派ナモノガ十分澤山ニ出來レバ、關稅ノコトハ考ヘナクテモ宜シイ、事實ニ於テ這入ッテ來ナイノデアリマス、ソレデ物ガ少シ位惡イ、或ハ生産高ガ十分デナイカラ、ソレダカラ這入ッテ來ル、ソレダカラ關稅ト云フモノガ、ソコニ意味ヲ爲スヤウニナッテ來ルノデアリマス、ソレデ内地ノ工業ヲ保護サレルト云フ趣旨ガ、政府ノ方ニ於テオアリニナリ、又從來カラ非常ニ「アルミニウム」工業ノ獨立ト云フコトニ付テ、非常ニ商工當局及軍事當局等ニ於テ、熱心ニ考ヘラレテ居ッタト云フ其熱意ガアリマスレバ、此際其原料ノ目當モ著キ、製造方法ニ付テモ相當ノ見込ガ著クヤウニナッタト云フ今日ニ於テ、多少ソコニ不十分ナル點ガアルト云フコトガ、詰リ關稅ヲ課シテ、此工業ヲ保護スルト云フ所以ニナルノデアリマス、是ガ製品ノ内容ガ外國品ト立派ニ、十分ニ競争ガ出來ルヤウニナリ、生産ガ内地ノ需要ヲ充タスヤウニナリマシタナラバ、關稅ヲ課スル必要ハアリマセヌ、ソレハ唯法律ノ改正ガケデ、條文、詰リ法律ノ體裁ダケノ話デアッテ、事實

ニ影響ハ何モナイ、サウナッタ以上ハ、關稅ヲ課スルト云フノハ、苟クモ工業ヲ保護スルト云フ立場ニ於テ課スルカ、或ハ收入ヲ得ル目的ヲ以テ課スルカ、兎モ角モ、ソコニ目的ガナクチヤナラス、今ノヤウナヤリ方デハ、此次ニ關稅ヲ改正サレルト云フコトガアリマシテモ、何ニモ役ニ立タヌト云フコトガ起リ得ルカモ知レヌノデアリマス、ソレデ能ク亞米利加アタリノ例ヲ採リマスガ、亞米利加ノ内地ノ工業ヲ發達セシムルガ爲ニ重稅ヲ課シテ——内地ノ需給關係ニ於テハ十分デナイニ拘ラズ、非常ニ高率關稅ヲ課シテ、内地ノ工業ヲ保護スルト云フコトヲ、亞米利加アタリデハ能クヤッテ居ル、ソレデ日本ニ於テモ内地工業ヲ保護獎勵シテ、之ヲ獨立サセヨウト云フ考ガアルナラバ、早キニ及ンデ關稅ヲ御課ケニナラナケレバ、何ニモナラヌノデアリマス、今ノ政府委員ノ御話デハ、成ベク早ク御課ケニナルヤウナ趣旨ノヤウデアリマスケレドモ、此機會ニ於テ少シ不十分ナ場合ニハ、進ンデ關稅ヲ課ケルト云フ御決心ヲ御付ケニナラナケレバ、工業ト云フモノハ發展シマセヌ、又收入ト云フモノヲ得ラレヌノデアリマス、ソレデ此機會ニ於テ更ニ申上ゲテ置キタイノデアリマスガ、關稅委員會ノ

構成ニ付テハ、是ハ今迄斯ウ云フ無用ノ長物ハナイト云フノデ、關稅委員會ニ對スル非難ト云フモノハ、非常ニ激シカッタノデアリマス、大藏大臣モ御見エニナッテ居リマスガ、前ノ通常議會ニ其問題ガアッテ、關稅委員會ノ構成ヲ變ヘルト云フコトニ御約束ニナッテ、サウシテ議會ヲ通過シタヤウナコトモアッタノデアリマスガ、其後今日ニ至リマシテモ、關稅委員會ト云フモノハ矢張りホンノ表面ヲ繕フダケノ、一ツノ機關デアリマシテ、實際ノ案ト云フモノハ幹事會ガ拵ヘル、其幹事會デ意見ガ一致シナクテ一人デモ反對ガアレバ、提案シナイト云フヤウナコトニナッテ居ル實狀デアルヤウデアリマスカラシテ、關稅委員會ハ唯、形式的ニ、其原案ニ對シテ贊否ヲ決シ、其贊否ヲ決スル、原案ハ關稅委員會ノ幹事ノ一人デモ反對ガアレバ提案サレナイ、協議ガ纏ラナイト云フノデ提案シナイノデアリマス、サウ云フヤウナコトカラ、日本ノ關稅ト云フモノハ一ツモ機宜ニ適シタ處置ヲ執ラレタコトハナイヤウニ、私ハ今日考ヘル位デアリマス、何時モ遲延キデ、關稅ヲ上ゲテモ何ニモ役ニ立タヌ、又下ゲテモ何ノ役ニモ立タヌト云フヤウナ場合ガ多イノデアリマスサウ云フコトカラ考ヘマシテ、ドウシテ

モ、私ハ斯ウ云フ問題ノ起ル度毎ニ感ズルノハ、現在ノ狀況ニ應ジテ、色々ナ因縁トカ、色々ナ沿革トカ歴史トカニ拘泥セズニ、大所高所カラ關稅ト云フモノヲ決定スルト云フコトガ必要ナ場合ガ、私ハ起ルト思フ、ソレデ倉元君ノ御話ハ非常ニ含蓄ノアル御話デアッテ、ドウ云フコトヲ御考ヘニナッテ居ルカ、ア、云フ婉曲ナ言ヒ表シ方デハ私ニハ分リマセヌガ、私カラ率直ニ申上ゲルト、斯ウ云フヤウナ場合ニ吾々トシテハ、進ンデ新シキ稅率ヲ設ケテ、新シキ課稅物品ヲ殖ス位ノコトヲヤルヤウナ、意思表示ヲスル必要ニ迫ラレルカモ知レヌト思フノデアリマス、關稅委員會ト云フモノハ無力デアッテ、幹事會ト云フモノハ一人デモ反對ガアレバ、提案サレナイト云フヤウナ慣例ニナッテ居ルヤウコトデハ、日本ノ工業ノ發達進歩ニ寄與スルコトハ、出來ナイノデアリマス、又國ノ必要ニ應ジテ外國品ヲ阻止シヨウト思フデモ、出來ナイノデアリマス、サウ云フ點ニ付テ別ニ纏ッテ質問ト云フ意味デヤゴザイマセヌガ、普段私ノ抱懷シテ居リマス所ノ意見ノ一端ヲ申述ベテ、尙ホ更ニ當局トシテ今ノ工業保護ノ立場ニ於テ、機宜ニ適スルヤウナ處置ヲ御執リニナルトスレバ、何時御執リニナルコト

ガ出來ルカ、之ヲ一ツ伺ッテ置キタイ

○高橋國務大臣 段々有益ノ御質問ヲ承ッ

テ大變爲ニナリマシタ、關稅ノコトニ付テハ一應御諒解ヲ得テ置キタイ、内地ノ製造工業ヲ保護スル爲ニスルノカ、或ハ國家ノ收入ヲ目的ニスルノカ、何レカト云フ御問ヒガアリマシタガ、私ハ此關稅ト云フモノハ、即チ物ニ依ッテ收入ノ爲ニ課スルノモアルシ、國產保護ノ爲ニ課スルノモアル、兩様アルト思フ、ドッチニモ偏スルコトノ出來ナイモノデアル、マダ我國ガ條約改正ノ出來ナイ時分ニハ、頻ニ此關稅ノ課稅權ヲ我國ニ得タイト云フノデ、時ノ大藏大臣松方翁ガ非常ニ苦慮セラレタノデアリマス、アノ時ハ總テ確力條約ノ上ニ於テ、五分以上ノ稅ヲ課スルコトハ出來ナカッタノデアリマス、其時ニ苦慮セラレテ、關稅ヲ自由ニ課スル權利ヲ得ルト云フコトニ努力セラレタ、其目的ハ確ニ國家ノ收入ヲ目的トシタノデアアルガ、段々保護ノ必要ガ出來テ、此關稅法ヲ國內產業ノ保護ノ爲ニ用ヒタコトモアル、今亞米利加ノ例ヲ御出シニナリマシタガ、亞米利加デモ、彼處ハ最モ保護稅ニ力ヲ盡シタ國デアリマス、丁度鐵道ノ流行リ掛ケタ時代ニ、亞米利加デモ製鐵事業ガ起ッテ、御承知ノ通り亞米利加ニハ石炭

モ鐵礦石モアリ、材料ハ總テ自國ニ產スルノデアアル、而シテ其技術モ進ンデ、二三ノ大イナル製鐵所ガ出來タ、ソレデ亞米利加デ鐵礦ヲ造ルヤウニナルト云フト、今度ハ英吉利カラシテ、之ヲ叩キ潰サウト云フノデ、一噸百六十弗ノ價ヲ以テ輸入サレタモノガ、段々値段ヲ下ゲテ、遂ニ百弗近クマデ下ゲタ、ソレガ爲ニ亞米利加ノ製鐵所ハ最早立行カナイト云フ立場ニナッタ、併シ此製鐵所ヲ起シタ企業家ハ、是カラ益、鐵道ガ發展シ、鐵礦ヲ要スル場合ニ於テ、是ダケ國ニ石炭モ鐵礦石ニモ富ンデ居ルノニ拘ラズ、輸入品ヲ仰イデ居ッテハ大變ダト云フ考カラ、二三ノ製鐵所ヲ起シタ、併ナガラウ英國カラ、眞逆百六十弗デ輸入シテ居ルモノヲ、百弗マデ價ヲ落シテ競争シテ來ルトハ、誰モ想ヒ及バナカッタ、ソコデドウカ保護シテ貰ヒタイト云フコトヲ、製鐵關係ノ事業家カラ議會ニ請願ヲシテ居ッタガ、其請願ガ容レラレルノニ、五箇年掛ッタ、ソレハ何故カト云フト、重稅ヲ課シテ國產ヲ保護スルト云フコトハ、其影響スル所ニ於テ消費者ノ側ノ利害ヲモ篤ト考ヘネバナラヌ、ソレデアリマスルカラシテ、保護稅ヲ課ケル場合ニ於テハ、唯其芽生エテ來タ產業ヲ保護スレバ宜イト云フ、一方ニ偏シテ

考ヘル譯ニ行カナイ、其課稅ノ爲ニ、其物ヲ使フ者ニ影響ガ行クト云フコトヲ考ヘナケレバナラス、ソレガ爲ニアノ國產保護ニ熱心デアッタ亞米利加デモ、五箇年掛ッテ漸ク其目的ヲ達シテ、サウシテ其當時亞米利加デハ一噸幾ラデ出來ルカト云フト百二十五弗、ソレニ對シテ英國ノハ百弗ヨリ値ヲ下ゲテ持ッテ來レバ、運賃其他ニ於テモ損ヲシナケレバナラスト云フノデ、ソレデハ一噸ニ付テ二十五弗ノ輸入稅ヲ課シタラ、國產ガ發展スルグラウト云フノデ、漸ク議會ガ五年目ニ其法律ヲ出シタ、是ニ於テ國ガ保護スルト云フノデ、續々ト製鐵所ガ方々ニ出來テ、數年、數十年ノ後ニハ、却テ亞米利加カラ歐羅巴ニ鐵礦ヲ輸出スルヤウニナッタ、斯ウ云フ歴史モアル、ソレデアリマスカラ、此關稅ノ目的ハ或ル場合ニハ國家ノ收入ヲ圖ルコトヲ主トシテスル時モアル、或ル場合ニ於テハ國產保護、併シ國產保護ニ付テハ、其品物ヲ使フ方ノ利害ヲモ、能ク考ヘテヤラナケレバナラス、今承ル所ニ依ルト、何カ品質ガ十分デナイトカ、數量ガ充タヌトカ云フ缺點ガアルト云フ御話デアアル、ソレハアマ私ハ分ラヌカラシテ、商工省ノ方ガ御答サレデアリマセウガ、關稅ノ大體ニ付テハ、サウ云フ考ヲ有ッテ

居リマシテ、何カ大藏省ノ關稅會議ナドト云フモノハ、役ニ立タヌト云フヤウナ御話デアリマスガ、何モサウ一概ニ貶シタモノデハナイト思ヒマス

○田島委員 大藏大臣カラ色々教ヘヲ受ケ

マシテ、私モ結局スル所大藏大臣ト同感デアリマス、其點ハ決シテ反對ヲ申上ゲマセヌガ、併シ亞米利加デサヘ五年掛ッタト云フ先刻ノ御話デ、サウ云フヤウニ關稅ト云フモノハムツカシイモノデアリマスガ、此「アルミニウム」ト云フモノハ既ニ五年モ六年モ前カラ商工省モ考ヘ、大藏省モ考ヘ、陸海軍モ考ヘテ居ッタ問題ナノデアリマス、ソレデ今俄ニ起ッタ問題デアレバ、大藏大臣ノ御示シニナッタヤウニ考ヘルノデアリマスガ、既ニ七八年モ前カラ問題ニナッテ、漸ク今日目鼻ガ付イテ、是デ愈々立派ナモノニナルト云フ見込ガ付イタノデアリマスカラ、亞米利加ガ五年掛ッテ決心シタモノヲ、此際日本モ決心スルコトガ必要デハナイカト云フコトヲ、申上ゲテ居ル譯デアリマス、又關稅委員會ヲ決シテ私ハ貶ス譯デハアリマセヌ、相當立派ナモノダラウト思ヒマスケレドモ、日本ノ關稅制度ト云フモノガ、今申上ゲマシ通りニ中々急場ノ間ニ合ハナイ、何時モ後カラノト行ッテ居ル

ノデアリマスカラ、之ヲ前カラノト行クヤウニ、一ツ御骨折ヲ願ヒタイト云フノガ、

質問デアリマスカラ、餘リ長クナリマスト失禮デスカラ、是デ終リマス

今私が希望ヲ申上ゲタ所以デアリマス、ソレデ「アルミニウム」ト云フモノハ、既ニ今

○松村委員 關聯事項デ簡單ニ申上ゲマスガ、手取早ク結論ヲ申上ゲマスレバ、

日相當ナモノニナッテ居テ、是デ少シノ稅ガ茲ニ課ケラレルコトニナレバ、立派ニ獨

共ニ、大藏省ハモウ少シ産業ニ理解ト勉強ヲ願ハナケレバ、此問題ハ片付カナイと思

立シ得ルト云フ見込ガ、立チ得テ居ルノデハナイカト思ヒマスカラ、ソレデ今マデ非

ハ昨年モ單行法ヲ以テ「アルミニウム」保護法ヲ出スヤウニ、アレ程努力シタニモ拘ラ

常ニ熱心ニ研究サレテ、此産業ヲ保護スルト云フ立場カラ、政府當局ハ成ベク速ニ此

決テ「願ヒタイ、一人デモ反對ガアッタ國策ハ行ハレヌト云フヤウナコトデハ、是ハ

關稅委員會ノ幹事會ト云フモノガ、國家ニ禍ヒシテ居ルト云フコトニナルノデアリマ

ス、ソレデドウカサウ云フ點ヲ政府トシテ御注意ヲ願ヒタイノト、又議會トシテノ立

場カラ、國家ノ急ニ應ズルガ爲ニハ新シク課稅品ヲ拵ヘテ稅率ヲ設ケルト云フコト

ヲ、委員會デ修正スルヤウナ意見ガ出ルノモ、是ハ已ムヲ得ナイと思フノデアリマス、

今ノヤウナ時勢ニ應ジナイ、急場ニ應ジナイト云フヤウナコトデアレバ、サウ云フヤ

ウナ意見モ出得ルモノト思フノデアリマスカラ、其點ヲ考慮致シマシテ、老婆心ニ御

注意申上ゲル次第デアリマス、私ノハ牽聯

ガ「スクラップ」ニ對シテハ、僅カ五分、殆ド無稅ニ近イ狀態デアル、從テ寧ロ「スク

ラップ」ノ形デ大分ノ「アルミニウム」ハ、日本ニ輸入サレテ居ル、殆ド無稅ニ近イカ

ラ、斯ウ云フ形デ「アルミニウム」ガ入ッテ來テ居ル、所ガ「スクラップ」デ入ッテ來テ、

其精鍊良好ナラヌ故、稍モスルト「アルミニウム」ノ製造品ガ惡クナル、本當ニ優良

ナ「インゴット」デ入ッテ來ナイ、「スクラップ」デ入ッテ來ルカラ、動モスレバ日本

ノ製品ガ粗製濫造ニナル虞ガアル、日本ノ「アルミニウム」工業確立ハ、從テ「アルミ

ニウム」ヲ使フ製品ヲ、モット優良ナラシムル所以デアルカラ「アルミニウム」關稅、殊

ニ「スクラップ」ニ對スル關稅ヲ考慮シナケレバナラス、是ハ極端ニ申シマスレバ商工

省、大藏省ガ實際ノコトヲ考慮スルコトニ注意ガ足りナイカラ、斯ウ云フ現狀デアル、

他方ニ「メロントラスト」ガ、今日歐米ヲ風靡シテ居ル、「ソヴィエト」ノ「アルミニウ

ム」工業マデ「メロントラスト」ノ支配ヲ受ケテ居ル現狀カラ見ルナラバ、ドウシテモ

速ニ對策ヲ必要トスル、若シ此議會デ此問題ガ解決シナケレバ、恐ラク來年ノ四月以

降デナケレバ、此問題ハ實現シナイノデア

ルカラ、其間ニ於テ既ニ「メロントラスト」ハ

日本ニ對シテ、日本ノ「アルミニウム」ノ芽生ヲ摘マンガ爲ニ、今日伸縮自在ナル値ヲ

定メテ居ルノデアルカラ、ドウシテモ速ニ對策ヲ樹立シナケレバナラス、此問題ヲ解

決スル爲ニハ、大藏省竝ニ商工省デ、伸縮關稅ガ嫌ナラバ、關稅ヲ何カ調節スル方法

ヲ講ズベキモノデ、既ニ貿易調節法モ出來テ居リ、又今回ノ鐵ノ如キハ勅令ヲ以テ期

間ヲ短縮スルト云フ自由サへ、與ヘテ居ルノデアルカラシテ、「アルミニウム」ニ對シ

テモ關稅其他ニ付テ、深甚ナル考慮ヲ煩ハシタイト思ヒマス、何レ此問題ハ他ノ諸君

カラ、質問ガアルグラウト思ヒマスカラ、此點ハ兩省ニ向ッテ特ニ今カラ勉強ヲ願ッ

テ、サウシテ此問題ヲ解決願ヒタイト思ヒマス

○太田委員 「アルミニウム」ニ付キマシテ、商工大臣カラ適當ナル提案ガアレバト

云フ非常ニ有益ナル御返答ヲ承リマシテ、私共其點ニ付テハ然ルベク考ヘテ行キタイ

思ヒマス、次ニ御尋ネ致シタイノハ、亞麻布ニ付テ「アルミニウム」ガ、是ハ無稅ト、特惠サレタ物ノ種類ヲ單ニ特惠ヲ廢シマシテ、

元ノ稅率ニ依込ムニ過ギナイモノト考ヘルノデアリマスガ、其元ノ稅率ノ適否ニ付キ

マシテ、此際政府ハ考慮ヲ拂ッテ居ルノデゴ

ザイマスカ、其點ノ御説明ヲ承リタイ

○谷口政府委員 只今問題ニナッテ居リマ

ス亞麻布ハ、或ル單位面積ノ重サト、ソレカラ緯濟ノ絲數ニ依リマシテ、或ル範圍ノモノヲ特別ニ輸出品ノ原料デアアルカヲ云フ理由ニ依リマシテ、無税ニシテアルノデゴザイマス、ソレヲ今回無税ヲ止メマシテ、元通りニ一般亞麻布ト同様ニ課税スルノデゴザイマスガ、是等ノ品物ニ付キマシテハ、内地ニ於キマシテ生産モ出來メテ居ルカノヤウニ承知致シテ居リマス、其情況ヲ見マシタ上デ、一般亞麻布——今回無税ニナッテ居リマスヤウナ種類ノモノニ對スル所ノ税率ノ適否ノ問題ハ、將來其生産ノ推移ヲ見マシタ上デ、更ニ適切ニ考慮スルコトガ適當デアルト考ヘテ居ル次第デゴザイマ

ス

○太田委員 大變地味ナ話バカリデ、同僚

諸君ニ恐縮致シマスガ、モウ少シデゴザイマス、最近硫酸ノ製法ガ、鉛室法カラ接觸法ニ移ッテ來ルト云フヤウナコトニ鑑ミマシテ、今回「ヴァナヂウム」ノ觸媒ヲ無税ニセントスルノハ、洵ニ適當デアルト思ヒマス、併シ「ヴァナヂウム」自體ハ有税デアリマスガ、私ノ考デハ、モウ無税ニシタ方ガ宜イデハナイカト云フ感ジモ致シマスノ

デ、其點ノ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○谷口政府委員 只今「ヴァナヂウム」ノ觸

媒ヲ無税ニスルニ付テハ、「ヴァナヂウム」其モノノ税金ガドウナッテ居ルカ、有税デアルナラバ無税ニスル方ガ宜イデハナイカト云フ趣意ノ御質問ハ拜承致シマスガ、「ヴァナヂウム」自體ハ、只今ノ所デハ藥品トシテ參ル場合ニハ大體二割、金屬トシテ參ル場合ニハ大體一割ノ有税ニナッテ居リマス、併シナガラ「ヴァナヂウム」觸媒ト云フモノガ、將來日本ニモ出來ルヤウニナリマシテ、其原料ノ「ヴァナヂウム」ヲ入レナケレバナラスト云フヤウナ時代ニ立到リマシタ時ニハ、原料デアアル所ノ「ヴァナヂウム」ニ付キマシテモ、現在ハ有税ニナッテ居リマスケレドモ、原料トシテ必要トナレバ、之ヲ無税トスルコトガ適當デアアルカドウカヲ考ヘナケレバナラス、斯様ニ只今ノ所デハ考ヘテ居リマス

○太田委員 其點ニ付キマシテハ、私ノ考

ガ間違ナイトシマシタナラバ、現ニ請願モ出テ居「タヤウ」ニ記憶致シマスノデ、然レベク御考ヲ願ヒタイト思ヒマス、其次ニハ「ヴァルカナイズドファイバー」ハ「トランク」ノ製造用ニ用キラレルモノト考ヘラレマスガ、關稅ヲ改正致シマシタ結果、其市價ニ

及ボス程度ハドウナリマスカ、其御見込ヲ承リタイト思ヒマス

○谷口政府委員 此「ヴァルカナイズドフ

アイバー」ノ、關稅改正ノ影響デゴザイマスガ、一例ヲ取りマシテ、大型ノ「スートケース」三十吋物ノ例ニ付テ考ヘテ見マスルト、之ニ使用致シマス「ヴァルカナイズドファイバー」ノ量ガ、約六封度デアリマシテ、此關稅ガ每百斤十五圓三十九錢ノ時ニ於テハ、從量稅額ガ六十七錢デアリマシテ、之ヲ今回ノ改正案ノ如ク二十六圓ニ致シマス時ニハ、一圓十七錢ト云フ計算ニナルノデアリマス、此關稅引上ニ依ル增加價格ハ四十八錢デアリマシテ右三十吋物ノ、大型「スートケース」ノ小賣價ヲ、假ニ二十三圓八十錢ト見マス時ニハ、此小賣價ニ對シマスル所ノ増稅額ノ割合ガ、二「パーセン

ト」トナリマシテ、大體二「パーセント」ノ

輕微ナル影響ガアルモノト見テ居リマス

○太田委員 大藏大臣ハ明日御出ニナルノ

デゴザイマスカ

ス

○太田委員 政府委員カラドウゾ大藏大臣

ニ御傳ヘニナリマシテ、此次出ラレタ時ニ御答ヲ願フヤウニ致シマシテ、私ハ、質問ヲ續ケマス、今度ノ關稅法ノ中ノ改正ハ、極ク僅カシカアリマセヌガ、貴石ニ付キマシテ罰金又ハ科料ヲ、原價ノ三倍トシテ居ルハ、贅澤法ノ施行セラレル當分ノ中ノミニ限ルノカ、又ハ永續シテ右ノ如ク施行スルモノデアルカ、此點ヲ承リタイト思ヒマス

○石渡政府委員 關稅法ノ改正デ、貴石ニ

對スル罰則ヲ引上ゲマスコトニハ、當分ノ

中デゴザイマセズ、永久ノ積リデゴザイマス

○太田委員 サウアルベキコト、存ジマ

ス、モウ一ツ御尋致シタイノハ、關稅法ト云フモノハ申上ゲル迄モナク、大變大カニ出來タモノデアリマシテ、ソレヲ行政慣例等ニ依ッテ補ッテ居リマス、我國ノ經濟發達ノ事情カラ見マシテモ、大分改正スベキ點ガ多イヤウニ考ヘラレルノデアリマシテ、即チ元ハ海ヲ本位トシテ關稅取締ト云フモノハ出來テ居リマスガ、今日ニ於キマシテハ關稅モ統一サレテ、陸續キノ國境モ持ッテ居ルヤウナ譯デアリ、加フルニ航空事業ノ發達等ニ依リマシテ、外國カラノ貨物ノ、空ヨリスル輸入モ起リツ、アルヤウナ情況

デゴザイマスカラ、斯ウ云フ色々ノ點ヲ見マスルト、關稅法ノ中ニ適當ナル改正ヲ加フベキ時機デハナイカト、私ハ考ヘルノデゴザイマスガ、此點ニ付テ政府ハドウ云フ御考ヲ有ッテ居リマスルカ、政府委員ノ方々ノ御意見モ承リタイシ、又大藏大臣ノ此次御出ニナル時ノ御答モ、承リタイト思ヒマス、序ニ申シマスルガ、實質問題トシマシテモ、罰金ニ付キマシテ伺ヒマスガ、罰金ノ方ガ非常ニ少クテ、沒收品ノ附イテ居ル場合ニ、沒收品ノ値段ノ方ガ非常ニ高クナッテ居リマスノハ、制裁ト致シマシテモ公平ヲ缺クヤウニ私ハ考ヘルノデアリマス、元關稅法ノ出來タ當時ト今日トハ、價格經濟ノ上ニ於テ非常ニ變化ヲシテ居リマスノデ、斯ウ云フ點モ御考ヲ願ヒタイト思ヒマス、モウ一ツ日滿經濟ノ關係デゴザイマスガ、最近何處ノ國デモ大變發達シテ居ル進出稅關デス、滿洲國ニ行ク品物ヲ、内地デ以テ既ニ検査ヲシテ出スト云フヤウナ方法、又向フカラ出ス品物ニ付テハ、向フデ、検査ヲスルト云フヤウニ、便宜ヲ圖ッテ行ッタナラバ、日滿ノ經濟ノ發達モ好クナルノデハナイカ、私ノ承ッテ所ニ於テハ、郵便ニ付キマシテハ大連デ内地ニ入ル物ノ課稅ヲ、便宜上ヤッテ居ラレルト云フコトデ、一方的デアリマス

ルガ、進出稅關ノ變形ト致シマシテ洵ニ結構ナコト、思フノデアリマス、兩國ノ貿易ヲ密接ニシナケレバナラス時ニ、稅關ト云フ關所ガ厄介ナモノニナッテ、寧ロ是ガ妨ゲトナルヤウナコトガアッテハイケナイコトデゴザイマシテ、然ルベキ方法ニ依ッテ、此進出稅關ノ方法ナドモ加味サレテ、關稅法ヲ改正サレタラドウカト思フノデゴザイマスガ、政府ニ於キマシテハ此關稅法ヲ改正スル御考ガアルカドウカト云フコトヲ、承リタイト思フノデアリマス

○石渡政府委員 關稅法ノ改正ニ付キマシテハ、御説ノ如ク改正ヲ要スル點ハ、相當アルモノト思フノデアリマス、併ナガラ是ハ何レモ根本法デゴザイマスノデ、慎重攻究スル必要ガアルト思フ、隨ヒマシテ今回其他ノ點ニ關スル關稅法ノ改正ヲ提案スルコトハ、間ニ合ヒマセヌ譯デゴザイマスガ、將來十分改正ヲ施ス點ニ付キマシテ、攻究シテ見タイト存ジテ居リマス、又只今國境稅關ノ御話ガゴザイマシタガ、國境稅關ノ問題ニ付キマシテモ、是亦極メテ慎重ニ攻究スベキ他ノ問題ヲ有ッテ居ルト思フノデアリマス、隨ヒマシテ他日是等ノ點ニ付テハ、十分攻究シテ見タイト思ヒマス

○太田委員 私ハ最近ノ貿易情況ニ付キマ

シテ、一寸面白イコトヲ思ッテ見タイノデアリマス、ソレハ大阪ノ貿易額ト云フモノガ、今ハ第一ニナッテ來タカト思ヒマス、是ハ今年ニ入ッテカラノ現象ト思ヒマスガ、ソレガ矢張滿洲國トノ關係ニ於テ、非常ニ注意サレルヤウニ思ヒマシタノデ、丁度郵便物ニ付テ、大連デサウ云フ取扱ヲシテ居ルノニ關聯シテ考ヘタコトデアリマスガ、是亦支那ニ於ケル重要ナ問題デアルト思フノデ、政府ニ於キマシテモ、サウ云フ點ヲ御考慮ノ一端ニ加ヘテ戴キタイト思フノデアリマス、私ノ鐵以外ニ關スル質問ハ、此程度ヲ以テ一應打切りマス

○川島委員 最初ニ關稅改正ニ對スル大藏省ノ、根本方針ヲ伺ヒタイノデアリマス、從來關稅ノ改正ニ付テハ、大藏省ニ於テハ相當ニ手重ク取扱ハレテ、容易ニ關稅改正ヲシナイ方針ノヤウニ、私共承ッテ居ッタノデアリマス、然ルニ此兩三年來、多少其方針ヲ御變更ニナッテ、殊ニ今回ノ如ク部分的ノ改正案ヲ、進ンデ御出シニナルト云フコトニ付テハ、實ニ全ク御同感デアリマス、今回ノ改正ノ内容ガ果シテ適當カドウカト云フコトハ、是カラノ審議ニ俟ツノデアリマスガ、兎ニ角經濟界ノ狀況ニ適應シテ、隨時部分的ニモ關稅ノ改正ヲシテ行クト云

フコトガ、最も適當ト考ヘマスガ、大藏省ハ之ニ對シテドウ云フ風ニ御考ヘニナッテ居リマスカ、是ハ大藏大臣トシテノ御考ヲ承リタイノデアリマスガ、事務當局トシテモ、將來關稅改正ノ問題ヲドウ取扱フカト云フコトヲ、先ヅ伺ヒタイト思ヒマス

○石渡政府委員 關稅改正ニ付キマシテ、今日一般的ノ關稅率ノ改正ヲ行フカドウカト云フコトニ付テハ、先程大藏大臣ノ御答致シタ通りデゴザイマシテ、今日中々一般的ノ改正ヲ行フコトハ、ムヅカシイ時機ダト存ジテ居リマスガ、一般的ノ改正ヲ行ハズトモ、今日ノ經濟の事情ニ應ジテ、部分的ノ改正ニ付キマシテハ隨時其必要ヲ生ジタ時ニ改正シテ行キタイト思ッテ居リマス

○川島委員 私共ハ全ク只今ノ政府委員ノ御答辯ニ同感デアリマシテ、成ベク關稅改正ハ手輕ク經濟界ノ狀態ニ應ジテ、ドシドシ御改正アランコトヲ希望シテ置キマス、次ニ海軍省ノ政府委員ニ伺ヒマスガ、先程此委員會デ「アルミニウム」ノ關稅ニ付テ質問應答ガアリ、其際ノ商工省並大藏省ノ御答辯ニ依ルト「アルミニウム」ノ關稅ニ對シテハ、相當考慮シテ居ルガ、未ダ各省間ノ協議ガ纏ラヌカラ、今回提案ニ至ラナカッタ、斯様ナ御説明ガアリマシタガ「アルミ

ニウム」ハ御承知ノ如ク、重要ナ軍需品デ、海軍トシテハ相當ノ分量ヲ御使ヒニナッテ居ルノデアリマスガ、現在日本デ造ラレツツアル「アルミニウム」ノ規格ガ、軍需品ニ適合シ得ルモノカドウカト云フコトヲ、先ヅ伺ヒタイノデアリマス

○村上(春)政府委員 我國ノ「アルミニウム」工業ハ、今始メタ所デアリマシテ、海軍デ要求致シテ居ルヤウナ品質ノモノハ、今試験的ニ造ラセテ居リマスガ、希望通りノモノガ出來ルカドウカ、暫ク時機ヲ見ナイト確定シナイと思フ狀態デアリマス、今ノ所デハマダ全然我國ノ「アルミニウム」工業ニ、信頼シ得ルト云フマデニ達シテ居ナイ狀況デアリマス

○川島委員 此兩三年海軍省デ御使ヒニナッテ居ル「アルミニウム」ノ數量、是ハ海軍工廠デ御買上ニナルモノト、又民間工場デ海軍ノ軍需品トシテ御使ヒニナッテ居ル分量、其中内地品ガドレ程、輸入品ガドレ程ト云フコトガ御分リニナレバ、御示シテ願ヒタイと思ヒマス

○村上(春)政府委員 只今海軍デ使ッテ居ル「アルミニウム」ノ内地ニ於ケル購買量、外國ニ於ケル購買量ハ、只今ノ所デハ殆ド全部外國品ヲ使ッテ居リマス、試験的ニ若干

二三ノ會社ニ、極ク少量ノ註文ヲ致シテ居ル程度デアリマス

○川島委員 斯様ナ重要ナ軍需品デアルカラ、海軍ニ於テモ相當ノ助成ノ方法ヲ御採リニナッテ居ルト考ヘマスガ、例ヘバ特定ノ工場ニ對シテ、相當ノ分量ヲ買上ゲルト云フ條件デ、或ル種ノ設備ヲ命ズルコトモアリ得ルト思ヒマスガ、サウ云フ方法ヲ御採リニナツタコトガアリマスカドウカ

○村上(春)政府委員 直接補助ノ爲ニ金ヲヤルトカ、サウ云フコトハヤッテ居リマセヌガ、無論ハ重要産業デアリマシテ、海軍トシテハ一日モ早ク此「アルミニウム」工業ガ、國內ノ需要ヲ満足サセル程度ニ達スルコトヲ祈ッテ居リマス、ソレデ今現ニ出來テ居ル會社ニ對シテハ、技術方面其他ニ於テ出來ルダケノ援助ヲシテ、出來ルダケ早ク海軍ガ要望シテ居リマサウナ規格ノモノガ、出來ルコトヲ望ンデ居リマス、ソレデ海軍デ用ヒル物モ規格ガ色々アリマシテ、非常ニムヅカシイ九九%以上ノモノガ大部分デアリマスガ、ソレ以下ノモノモ相當アッテ、是等ノモノニ付テ先ヅ試験的ニ造ラセ、段々規格ノムヅカシイモノニ進ンデ、現在試験的ノ製造ヲヤラセテ居リマス、今日我が海軍ガ「アルミニウム」工業ニ對シテ

力ヲ入レテ居ル方法、程度ハ其程度ノ方法デヤッテ居リマス

○川島委員 技術的援助ヲシテ居ルト云フ御話ハ分リマシタガ、相當數量買上ゲルト云フ條件デ、獎勵方法ヲ採ッテ居ルト云フヤウナコトハナイノデアリマスカ

○村上(春)政府委員 或ル程度ノ試験的購買ハ、現在ヤッテ居リマス、併シハ程度問題デアリマシテ、吾々ハ先ヅアノ程度デ現在試験購買ヲヤッテ行ケバ、相當此事業ノ上ニ於テモ貢獻シ得ルト思ッテ居リマス

○川島委員 海軍省トシテハ軍需品ノ立場カラ、日本ノ内地生産品ガドノ位マデ出來レバ、先ヅ國防上安全ダト云フ目途ガ、御付キニナッテ居リマスカ、若シ付イテ居ルナラバ其數量ヲ伺ヒタイ

○村上(春)政府委員 我が國內ニ於ケル「アルミニウム」產額ガ、ドノ程度ニ達シタ場合ニ、國防上心配ガナクナルカト、斯ウ云フ御尋ダト思ヒマスガ、是ハ今私一寸御答致シ兼ねマス

○川島委員 端的ニ御伺スルノデアリマスルケレドモ、サウシマスト、海軍トシテハ、現在ノ狀態デハ「アルミニウム」關稅ヲ課ケルト云フコトハ、大體贊同シ兼ねルト云フ御意見ダト承ッテ、ソレデ宜シイノデア

リマスカ

○村上(春)政府委員 海軍ト致シマシテハ、先程カラ色々申シテ居リマスルヤウニ、產額ニ於キマシテモ、今日マダ我國ノ「アルミニウム」ノ產額ハ、需要ノ額ニ對シマシテ非常ニ少イ額デアリマシテ、又其品質ニ於キマシテモ外國品ト較ベテ、相當見劣リノスルモノガ多イノデアリマスカラ、今直ニ關稅ヲ上ゲラレマスルコトハ、需要者側ニ居リマスル海軍トシテハ、相當ナ苦痛ヲ感ズル次第デアリマス、ソレデ其點カラ吾々ハマダ時期尙早デハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマスルガ、此問題ハ尙ホ他ノ方面ニモ考慮ヲ要スル點モアリマスノデ、尙ホ十分研究ハ致シテ見タイと思ッテ居リマス

○川島委員 私ハ只今ノ海軍省經理局長ノ考トハ、多少違フノデアリマシテ、相當ニ積極的ニ保護ヲ加ヘテ、成ベク「アルミニウム」工業ノ完成ヲ圖ルコトガ、日本ノ軍需品ノ爲ニ最モ必要デアリ、國防ノ爲ニモ必要ダト、斯様ニ考ヘマス、其意味カラ申シマスレバ、關稅ヲ設ケテ「アルミニウム」工業ヲ保護シテ行ク、一方ニ於テハ色々ナ方法ヲ以テ之ヲ助長發達セシムルト云フコトガ、宜イト思フノデアリマスルガ、之ニ

付テ海軍デハドウ云フ風ニ御考ニナッテ居リマス

○村上(春)政府委員 御尤ノ御話デアリマシテ、一方國內産業ヲ獎勵スル爲ニハ、相當ノ方策ヲ講ジテヤル必要ハ、無論アルト思ヒマス、唯併シ其時機、其程度ハ、是ハ餘程慎重ニ考ヘナケレバナラヌト思ヒマス、先刻モ申シマシタヤウニ、マダ我が海軍ト致シマシテハ、今ノ所ハ需要者側ノ立場カラ申シマス、殆下大部分ハマダ海外カラ取ラナケレバナラヌ状態デアリマスカラ、今關稅ヲ上ゲラレルト云フコトハ、製艦費、其他ニ多大ノ影響ヲ及ボシマス關係上、是ハモウ少シ先ニシテ貰ヒタイ、斯ウ云フ希望ヲ持ッテ居リマスガ、併シ一方今申サレタヤウナ關係モアリマスカラシテ、此點ニ付テハ、モット大所高所ヨリ見テ研究ヲシテ見タイ、斯ウ思ッテ居ル次第デアリマスコ

當デハナイカト考ヘルノデアリマスカラ、此點ニ付テハ經理局長限リデナシニ、他ノ關係當局トモ御相談ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、斯様ニ申上ゲル所以ノモノハ、先程委員ノ倉元君カラモ御話ガアッタノデアリマスルガ、或ハ積極的ニ議員側カラシテ「アルミニウム」關稅ニ對シテ、何等カノ發意ガアル場合モアルカモ知レナイノデアリマスルカラ、サウ云フ時ニ處スル爲ニ、豫メ御研究アランコトラ今カラ御希望ヲ申上ゲテ置キマス「アルミニウム」ニ對スル質問ハ是ダケニシテ置キマス、次ハ砂糖ノ問題ニ付テ、大藏省ニ御伺ヒ致シタイノデアリマスケレドモ、先般本會議ニ本案ガ上程ニナリマシタ際ニ、議員ノ質問ニ對シテ、當時大藏政務次官カラシテ、砂糖關稅ノ引下ニハ反對ダト云フ簡單ナ意思表示ガアリマシタ、現在日本ノ糖業界ハ、既ニ保護スベキ時代ヲ經過シテ居ルノデアッテ、今日ハ需要者ノ立場カラ、相當ニ考慮シナケレバナラナイ、斯様ニ考ヘルノデアリマス、例ヘバ、菓子製造業ノ如キニ致シマシテモ、モウ少シ砂糖ガ安イナラバ、相當ニ輸出ガ出來ルニ拘ラズ、砂糖ガ高イ爲ニ今日輸出ヲ阻止サレテ居ルト云フヤウナ、状態ニアルノデアリマス、尤モ砂糖關稅引下ノ結果、

一局部ノ、殊ニ沖繩縣ノ如キ非常ニ疲弊シタ土地デ、而シテ砂糖ニ代ルベキ他ノ産業ヲ見出し得ナイ土地ニ於テハ、相當苦痛デアアルニハ相違ナイノデアリマスルケレドモ、之ニ對シテハ他ニ亦救済ノ方法モアルノデアリマス、此際砂糖關稅ニ對シテ、相當ニ考慮スルト云フ御考ハナイノデアリマス、御伺ヒ致シタイノデアリマス

○石渡政府委員 砂糖關稅ノ問題ニ關シマシテハ、始終議論ノアル所デゴザイマス、政府ト致シマシテモ、勿論ソレ等ノ點ニ關シマシテハ、考慮致サナイコトハゴザイマセヌ、先般政務次官矢吹サンガ御質問ニ對シマシテ、本會議ニ於キマシテ御答辯致シタ點モ、只今トシテハ砂糖關稅ヲ引下ゲル意思ハゴザイマセヌト、斯ウ申上ゲタノデゴザイマシテ、將來ノ問題トシテ、決シテ考ヘナイト申上ゲタ譯デハゴザイマセヌ、併ナガラ此砂糖ノ問題ニ付キマシテハ、中影響スル所ガ大キイノデゴザイマシテ、只今仰シヤイマシタ沖繩縣ノ問題、是等ハ砂糖ガ主産業デアリマシテ、之ニ代ルベキ所ノ産業ノナイト云フ地方ニ於キマシテハ、果シテ如何ナル處置ヲ採ッタ宜イノデアルカ、又北海道方面ニ於キマスル最近ノ砂糖ノ狀況カラ申シマシテモ、果シテ關

稅ヲ引下ゲマシテ差支ナイモノデアルカドウカ、問題ハ要スルニ砂糖ガ、或ル程度ニ安ク相成ルト云フコトガ、好マシイコトデハナイカト考ヘルノデアリマスガ、此點ニ關シマシテハ、本年ハ臺灣ニ於キマシテ米ヲ制限致シマシタ關係上、砂糖ハ非常ナ豐産デゴザイマシタノデ、此四月三月ノ端境期ヲ過ギマシタナラバ、砂糖ハ將來サウ上ラズニ、寧ロ多少下ルノデアアルマイカ、斯ウ感じテ居リマス、今少シ砂糖ノ値段ノ將來ノ推移ヲ見マシタ上ニ於キマシテ、此問題ヲ決シタ方宜イノデハナカラウカ、斯ウ考ヘテ居ル次第デアリマス、ソレカラ菓子ノ輸出サレル原料砂糖ニ付テモ、色々話ハアルノデゴザイマス、是ハ今御承知ノ通り、菓子ノ輸出致シマシタ分ニ付キマシテハ、消費稅ヲ——第二種糖ヲ標準ニ致シマシテ、砂糖消費稅ヲ戻シテ居ル、併ナガラ果シテ二種糖ヲ用ヒタカ、四種糖ヲ用ヒタカト云フ區分ガ、ハッキリ判リマセヌノデ、總テヲ二種糖ノ標準ヲ以テ、輸出ノ菓子ニ砂糖ノ消費稅ヲ戻シテ居ル譯デアリマス、是等ノ點ニ付キマシテモ、將來餘程考究致シテ見ル必要ガアルト思フノデゴザイマス、若シ四種糖ヲ用ヒマシテ、菓子ヲ拵ヘテ輸出致

シマシタ場合ニ於キマシテハ、四種糖ノ消費稅ヲ戻シテヤルト云フコトハ、理窟カラ言フテ當然デハアルマイカト思フノデゴザイマス、是ハ今日酒ニ致セ、織物ニ致セ、

之ヲ外國ニ輸出スルモノニ付キマシテハ、此消費稅ヲ戻スト云フコトニ致シテ居ルノデゴザイマスガ、消費稅ノアル菓子ニ付キマシテハ、消費稅ノ一部シカ課稅シテ居リマセヌデス、是等ノ點ニ付キマシテハ、將來扱ヒ上、果シテサウ云フコトガ圓滑ニ行クカドウカト云フコトニ付キマシテハ、十分考慮シテ見タイト存ジテ居リマス、實ハ菓子ノ輸出ナドト云フモノハ、從來非常ニ少カッタモノデアリマス、然ルニ茲ニ一、二年來非常ニ是ガ増シテ參リマシテ、將來菓子ノ輸出ト云フヤウナコトモ、我國ノ相當重要ナル輸出品ニ相成ルノデハアルマイカト云フ感ジマデ、致シテ參ッテ來テ居リマスノデ、砂糖ノ消費稅ノ戻稅ニ付キマシテハ、一ツ十分考ヘテ見タイト存シテ居リマス、尙ホ最近二、三其例ガアルノデゴザイマスガ、保稅工場ニ於キマシテ、關稅、砂糖消費稅ノ掛ラナイ砂糖ヲ用ヒマシテ、菓子ヲ製造致シマシテ、外國ニ輸出スル、斯ウ云フ事ヲヤッテ居ルモノモゴザイマス、是等ノ制度ハ皆一、二年來發達シテ參ッテ

來タ所デアリマシテ、將來是等ニ付キマシテハ、我國ノ産業上有利ニ行キマスヤウニ、一ツ十分考慮致シテ見タイト存ジマス

○川島委員 現在ノ日本ノ各製糖會社ハ、孰レモ業績ハ旺デアッテ、相當ノ利益ヲ擧ゲツ、アルコトハ、茲ニ私ガ申上ゲル迄モナイノデアリマスガ、一面カラ考ヘルト、砂糖ハ子供ノ殊ニ發育ノ途上ニアル者ノ必需品デアッテ、砂糖ノ高イ爲ニ子供ノ發育ヲ害シテ居ルト云フ例ハ、醫者ノ確實ニ證明シテ居ル點デアアル、私ノ申上ゲルノハ、單リ輸出菓子ニ關スル限りデナイノデアッテ、極端ニ言フト、砂糖會社ノ保護スルガ爲ニ、子供ノ健康ヲ犠牲ニシテ居ル、斯ウ申上ゲテモ差支ナイノデアリマスカラ、此砂糖關稅ニ付テハ、十分政府ニ於テ、御考慮アランコトヲ御願申上ゲテ置キマス、次ニ御伺シタイノハ、貴石ニ付テマアリマスガ、先程太田君ノ質問ニ對シテ、貴石ト云フノハ珍シクテ値ノ高イ品物ダト云フ風ニ、御説明ガアリマシタガ、非常ニ漠然タル御説明デ、私ハ承服シ惡イノデアリマスガ、之ヲ鑛物學的ニ云ヘバ、硬度ノ高イノヲ貴石ト云フ風ニモ聞イテ居リマスガ、此際鑛石ノ中、何ト何ガ貴石デアルト

云フコトヲ、ハッキリ茲デ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○谷口政府委員 此貴石ニ付キマシテ、硬度ノ問題モアルノデゴザイマススケレドモ、貴石ノ硬度ニ付キマシテハ、硬度計ト云フモノヲ用ヒマシテ、一度、二度、三度ト云フ風ニ定ッテ居ルノデスガ、必ズシモ正確ナ目盛ガアル譯デモナイヤウニ承知致シテ居ルノデアリマス、硬度計デ決メルト云フコトニモ行カナイヤウニ承知致シテ居ルノデアリマスガ、兎モ角先程私ガ申シマシタコトハ、少シ足りナイ點ガアリマスノデ、此際何ト何ト云フ點ニ於キマシテ、斯ウ云フ風ニ申上ゲタイト思フノデアリマス、貴石トハ「ダイヤモンド」、「ルビー」、「サファイヤール」、「アレキサンドライト」、「トパーズ」、「スピネル」、「エメラルド」、「トールマリン」、「ジルコン」、「プレシヤスガーネット」、「クリソライト」、「翡翠及「プレシヤスオパール」、サウ云フヤウナ名前デ稱バレテ居ル石デアリマシテ、鑛物學上ノ性質ヲ申シマス、金剛石、銅玉石、金綠石、黃玉、尖晶石、綠柱石、電氣石、風信子石、石榴石、橄欖石、翡翠及蛋白石、竝ニ此等ノ再製若クハ合成ノモノヲ謂フ、是等ノ再製若クハ合成ノモノモ、此内ニ入レルト云

フ譯デアリマス、尙ホ御承知カト思フノデアリマスガ、「ルビー」トカ「サファイヤール」ト申シマスノハ、或ル一定ノ特定ノ石ニ對スル名稱デハナイノデアリマシテ、赤イ石ヲ「ルビー」ト云ッテ居リマスシ、青イ石ヲ「エメラルド」ト云フヤウナ恰好ニナッテ居リマスガ、同ジ「ルビー」ト申シマシテモ、鑛物學上ノ性質ヲ見マス、或ル物ハ銅玉石デアッタリ、或ル物ハ黃玉ト云フヤウナモノデアッタリ、其邊ハ一定シテ居ラナイヤウニ承知致シテ居リマス

○川島委員 大體貴石ノ範圍ハソレデ明瞭ニナリマシタガ、今回此改正案ヲ御出シニナル趣意ハ、元々脫稅ヲ防グト云フコトデアルヤウニ承ッタノデアリマスガ、贅澤關稅ヲ施行シテ以來、犯罪ノ狀態ガドウ云フ風ニ相成ッテ居ルノデアリマスガ、概略ノコトヲ御説明願ヒタイ

○石渡政府委員 大體御手許ニ材料ハ差上ゲテアルカト思ヒマスガ、貴石ノ輸入ハ、大正十三年本法ノ施行セラレルマデニ於キマシテハ、毎年三百萬圓、四百萬圓、多イ時ニハ六百萬圓モ輸入サレテ居ッタノデゴザイマス、然ルニ大正十四年以來ソレガ百萬圓ニナリ、五十萬圓ニナリ、三十萬圓ニナリ、茲數年ニ於キマシテハ、實ニ二萬四

千圓ト云フヤウナ數字ニ減ッデシマッタノデアリマス、是等ノ減少カラ致シマシテ、此貴石ト云フノガ、果シテ我が國民ガ其需要ヲ感ジナクナッタノデアルカ、ソレナラバ釐澤稅法ノ制定ノ趣旨ノ一班ハ達成サレタモノデアルト、斯ウ考ヘテモ宜イノデゴザイマス、然ルニ是ハ餘リ大キナ聲デハ申サレナイノデゴザイマスルガ、色々探ッデ見マスルト、今日ヤハリ相當數百萬圓ノ密輸入ガアリサウニ思ヘルノデゴザイマス(笑聲)色々其途ノ專門家(笑聲)其他ニ就キマシテ探ッデ見マスルト、ドウモ相當ノ數量ガ密輸入サレテ居ルラシク思ヘルノデゴザイマス、ソレデ貴石ノ密輸入ガドノ位犯罪トシテ檢舉サレテ居ルカト申シマスト、大正十四年ニ二件、昭和元年ニ一件、昭和二年ニ一件、昭和三年ニ三件、昭和五年ニ三件、昭和七年ニ八件、昭和八年ニ四件、サウシテ昨九年ニ於キマシテハ、實ニ四十五件ノ檢舉數ヲ見タノデゴザイマス、ソレデ是等ノ狀況カラ致シマシテ、連モ此儘放置シテ置キマシテハ、今日ノ關稅行政上弊害ガアツテ之ヲ施行シテ行クコトガイカヌ、斯ウ云フ風ニ考ヘマシタノデ、茲ニ改正案ヲ提案致シマシタヤウナ次第デゴザイマシテ、今日ノ此稅率ヲ以テ致シマシテハ、今日

ノ關稅行政ヲ以テ致シマシテハ、周密ナル注意ハ其當時カラ致スト申シテ居タノデゴザイマスガ、先方ノ方ガ餘程巧妙デゴザイマスノデ、連モ手ニ負ヘナイト、斯ウ云フコトヲ申上ゲルヨリ外ニ仕方ガナカラウト思ヒマス、

○川島委員 大藏省ノ御認定デハ、密輸入額ハ相當ニアルケレドモ、犯罪檢舉ガ中々困難デ、極メテ件數トシテ計上スベキモノガ少イト、斯ウ云フ風ナ御話デアリマシマスガ、特ニ昨年多クッタ原因ハ何處ニアリマシカ

○石渡政府委員 是ハ率直ニ申上ゲマス、昨年御承知ノ通り爲替管理法ノ施行ニ伴ヒマシテ、金ノ輸出ニ關スル取締ガ其中ニ加ヘラレタノデアリマス、ソレデ金ノ密輸出ト云フヤウナコトニ關聯致シマシテ、檢舉致サレタ者ヨリ漸次手續ッテ行キマシタ所ガ、色々貴石ノ脱稅問題ガ出テ來マシテ、昨年ハ全國各地ニ亙リマシテ、相當ノ檢舉ヲ見マシタ次第デゴザイマス、

○川島委員 稅關ヲ通過スル際ニ發見サレルト云フヤウナ事例ハ、ナイノデゴザイマスカ

○石渡政府委員 一寸速記ヲ止メテ載キタイト思ヒマス

○本署委員長 デヤ速記ヲ止メテ下サイ(速記中止)

○川島委員 稅關ヲ通過スル際ニ發見ガ極メテ困難デアルト假定致シマシテ、今回稅率ヲ從價一割ト云フコトデ、如何ニ罰則ヲ重クスルトハ言ヒナガラ、是デ密輸入ヲ防ゲルト、斯ウ云フ御見込デアリマスノデスカ、如何デスカ

○石渡政府委員 是ハ其方ノ貴石商等モ申シテ居ルノデゴザイマス、ドウモ矢張正當ニ商賣ヲシテ行クト云フコトニ於キマシテ、一割程度ノ課稅デアラナラバ、是ハ先ヅ密輸入等ヲ防ゲルノデハナカラウカ、斯ウ申シテ居リマス、ソレト申シマシ

ノハ、矢張密輸入等ヲ致スニ付テハ、其密輸入ヲ致ス徑路其他ニ付キマシテ、相當金ガ要ルノデアリマシテ、ソレ等ノ手當ヲ致ス等ノコトヨリ致シマシテ、先ヅ大體此位ノ課稅デアッタナラバ、密輸入ヲシナクテ、堂々ト商賣ヲシテヤッテ行ケルト、斯ウ云フ風ニ思ッテ居リマス、各國ノ稅率ヲ調べテ見タノデアリマスガ、或ハ之ヲ無稅ニ致シテ居ル所モゴザイマス、其中亞米利加ニ於キマシテハ、一割ノ課稅ヲ致シテ居リマ

スノデ、各國ノ稅率等モ對照致シマシテ、先ヅ一割程度デアラナラバ、外ノ國デモ實

行シテ居ルノデアリマシ、我國ニ於キマシテモ亦實行シ得ラレルノデハナカラウカ、斯ウ考ヘテ居リマス

○川島委員 關稅ノ改正ヲスル際ニ、元ノ五分ニ戻サズシテ、一割ニシタト云フ理由ハ、亞米利加ガ一割デアルガ爲ニ一割ニシタ、斯ウ云フ點デ御決メニナッタノデアリマスカ、ソレトモ先ヅ一割位マデハ密輸入ガ防ゲルンダ、一割五分ナラ密輸入ガ防ゲヌノダト、斯ウ云フ大體ノ見解デ一割ト御決メニナッタノデアリマスカ、是ハ如何デスカ

○石渡政府委員 大體一割程度ナラバ密輸入ガ防ゲル、斯ウ云フ點カラ致シマシテ、一割ト致シマシタ

○川島委員 ソコニ各國ノ貴石ニ對スル關稅率ヲ、一寸御讀ヲ願ヒタイト思ヒマス

○谷口政府委員 貴石ノ各國ノ關稅率デゴザイマスガ、大體申上ゲマスト、英吉利ガ無稅、佛蘭西モ無稅、ソレカラ獨逸ガ原石ガ無稅デ、切り若クハ磨キタルモノニ幾ラカ稅金ガ課ッテ居リマス、毎日延二千四百馬克ト云フコトニナッテ居リマス、北米合衆國ハ原石ガ無稅、切り若クハ磨イタモノガ從價一割、伊太利ハ原石ガ無稅デ、是亦切り若クハ磨イタモノニ於テ毎百瓦ニ付テ

百三十二「ペーパーラ」ト云フ從量稅ガ課テ居リマス、大體サウ云フヤウニナッテ居リマス

○川島委員 先般ノ貴族院ノ請願ノ委員會カノ質問應答サウデアリマスガ、一體此貴石關稅改正ノ「ダイヤモンド」ニ付テ、御話ガアリマシタガ、「ダイヤモンド」ト云フ

モノハ必シモ贅澤品デヤナイ、是ハ財貨トシテ各々所有者ガ貯ヘテ居ルノダト云フ御説明ガ、アツヤウニ聞イテ居ルノデアリマスガ、「ダイヤモンド」ト云フノハ單純ナ贅澤品以外ニ、何等カノ效用ヲ爲シ得ルモノデゴザイマスガ、如何デゴザイマスカ

○石渡政府委員 ソレハ先ヅ斯ウ云フコトデアラウト思フノデゴザイマス、詰リ「ダイヤモンド」一「カラット」幾ラト申シマスモノハ、世界的ノ相場カト考ヘマスノデ、隨テ金ヲ貯ヘルノト同ジヤウナ考ヲ有チマシテ「ダイヤモンド」ヲ有ツ、斯ウ云フノガアルカトモ思フノデゴザイマス、サウ云フヤウナ説ニハ私共必シモ贊同致シテ居ル者デハゴザイマセヌケレドモ、サウ云フヤウナ考デ、此價格ノ變ラナイト云フ點ニ依ッテ、財貨ト同様ニ見ルト云フヤウナ考ガアルノデハナカラウカト、斯ウ存ジテ居リマス

○川島委員 私ハ鐵以外ノ質問ハ、是位ニテ置キマス

○木暮委員長 田島君、今直グ山林局長ガ來マスガ、其前ニ何カ大藏省關係デ、御質問ヲ始メテ戴イテハ……

○田島委員 私今別ニ外ノ問題ニ付テハゴザイマセヌ

○大山委員 材料ノ請求ヲ致シマス、觀點ヲ異ニシマスル關係上、今マデ御要求ニナッテ居リマスモノト、内容ニ付テチヨイノ重複ニナルカモ知レマセヌガ、ソレハドウゾ適宜其數字ヲ御流用下サツテ宜シイコトデアリマス、第一ニ御願致シタイノハ、爲替ヲ平價カラ見マシタ場合、ソレノ鐵鋼輸入價格ヲ御調ベ願ヒタイ、サウシテ品種別ニ、丸「ベース」、角、平「ベース」、山型「ベース」、大型「ベース」ソレカラ厚板、中板、溝板、「ワイヤロッド」「レール」、斯ウ云フヤウナ種別ニ願ヒマシテ、入電相場ヲ邦貨ニ換算致シマシテ、最近ノモノヲ基準ニシテ御置キ下サイ、現行關稅率ヲ矢張平價デ對照致シマスル便宜上、現行關稅率ヲ其儘御使ヒ下サイ、河岸著ノ値段、是ハ適當デ御願致シマス、越モ英越ト佛越ト達フサウデアリマスカラ、之ヲ區別サレテ戴キタイ、ソレカラ國

内ノ建値、斯ウ云フモノ、ソレカラ第二表ト致シマシテ鐵鋼關稅率ヲ、今度ノ改正案ニ依リマスル場合、鐵鋼輸入價格ニ關シマスル資料トシテ品種別ヲ、矢張第一表ト同ジ品種別ニ、而シテ矢張是モ現行關稅トノ比較、ソレカラ平價デ以テ換算致シマシタ相場、ソレカラ河岸著ノ値段、其適當リ、ソレカラ建値、是ハ商工省ノ御方ニモ材料ノ何ガアリマスカラ、兩方デ一ツ御打合セ下サツテ、御願ヲ致シタイ、ソレカラ之ガ鐵鋼ノ輸入價格ニ關スル資料トシテ品種別、其他ハ矢張第一表ノ通り……ソレカラ四

ガ主要各國ノ、製鐵國ノ主要鐵鋼材ノ關稅率ノ比較ヲ御願致シマス、ソレハ英國、佛國、白耳義、獨逸、米國、此五箇國、サウシテソレニハ最近ノモノヲ御調ヲ願ヒタイ、其品種ハ鑄物用ノ鉄鐵、「マーチヤントベース」ソレカラ「ストラックチュラル、シェーブ」「スタンダードレール」「ブレイト」「ブラックシート」ソレカラ「ブレーンワイヤ」此品種ニ對シマシテ國內ノ相場、是ハ邦貨ニ換算致シマシテ、國內ノ相場ト、ソレカラ——國內トハ各國ノ國內デス、向フノ國內デス、向フノ國內ノ相場ト、ソレカラ其國內物價指數トノ比較對照、ソレカラ其時ノ爲替相場、爲替率ニ依リマス其爲

替ノ換算相場ハ、矢張現在相場ト平價トノ場合ヲ兩方ニ分ケマシテ、御調ヲ願ヒタイ、ソレカラ五ハ世界主要製鐵國ノ鋼材生産額竝ニ輸入調、是ハ昭和四年カラデモ宜シウゴザイマスガ、最近ノ年マデノ、ソレハ生産額ト輸入額ト輸出額、ソレカラ需要額、是ハ各國ニ於ケル、大抵ノ場合ニ出テ居ルヤウデアリマスカラ、容易ニ御調ガ願ヘルガラウト思ヒマスガ、申ス迄モナク此國別ハ英、佛、白、獨、米、ソレニ日本ヲ加ヘテ戴キタイ、ソレカラ第六ガ日本ノ内地ノ鋼材ノ輸出入調ヲ御願致シタイ、是ハ過去十箇年間ノ年別デ、輸出ト輸入ニ分ケテ御願ヲ致シタイ、品種ハ矢張第一表ニ準ジタモノデ宜シウゴザイマス、サウシテソレニハ數量ト價格ヲ同時ニ御調ヲ願ヒタイ、ソレカラ第七ト致シマシテ、歐米及日本ノ鉄鐵、ソレカラ鋼片及鋼材、是ノ品種別ノ國內ノ輸出相場表、國內ノ相場ト輸出價格、是ハ昭和九年ノ十二月末ト、ソレカラ本年一月及二月末ト、各月別ノ最近ノモノデ比較ヲ御願致シタイ、建方ハ「フラン」越一本デ宜シイ、其内容ハ積出港渡シノ値段、ソレカラ種目ト致シマシテハ、先程中上ガマシタヤウナ鉄鐵デハ鑄物用鉄鐵ガ幾ラ、ソレカラ鹽基性「ベセマー」鉄ガ幾ラ「ヘマタ

イト」鉄が幾ラ、ソレカラ銅片ハ銅片デ別ニ御願シタイ、ソレカラ銅材トシマシデハ「スタンダードレール」「ストラクチュアルシエーブ」「マーチヤントベース」「ワイヤロッド」「タンクプレート」「フレート」「ソレカラ「ブラックシート」「バンド」及「ストリッパ」ソレカラ鉄力板、是ハ百「ポンド」板デ御計算ヲ願ヘバ宜シイ、大體以上成ベク至急ニ、御調製ヲ願ヒタイと思ヒマス

○森田委員 私モ材料ノ要求ヲ一ツ、簡單デス、主税局長、能ク御聽ヲ願ヒタイ、關稅ヲ斯ウ云フ風ニ下ゲル爲ニ、政府ノ歳入ガ、元ノ關稅デアッタ時ノ收入ト、今度下ゲタ收入トノ差ガドウ云フ風ニナルカ、本會議デ大藏大臣ハ輸入ノ量ガ殖エルカラ、歳入ニハ關係ガナイト云フ、是ダケノ輸入ノ殖エルノハ、ドウ云フ譯デアリマスカ、關稅ノ關係ガナクテモ輸入ノ量ガ殖エル譯デアリマス、其時ニ於テ自然收入ガ多カッタ、政府ハ勝手ナコトヲ言フチヤイカヌ、臨時利得稅ヲ修正スレバ稅收入ニ減額ヲ來ス、辻褄ガ合ハヌデ困ル、是ハ別ニ豫算ヲ立テル時ニハ何等ノ議ニ上ッテ居ナイ、御承知ノ通り歳入豫算ヲ立テル時ニ、何モ議ニ上ッテ居ナイ、其後ニ關稅ヲ下ゲヌ、當然歳入ニ減額ヲ來ス筈デアリマス、其點ハ能ク吾

吾ノ得心ノ行クヤウナ材料ヲ戴キタイ、明日私ハ十分議論ヲシタイと思ヒマスカラ、其材料ヲ御廻シ下サイ、其材料ヲ十分ニ一ツ御提供ヲ願ヒタイと思ヒマス、ソレガ第一、ソレカラ其次ハ話ガ少シ違フノデアリマスガ、菟藟ノ過去三箇年ノ輸入數量、其次ハ商工省ノ鐵ノ市價表ガ不親切極ッテ居ル、丸鋼、山型鋼ダノ溝型ダノト云フモノハ市價ガ違フ、ソレヲ此處ヘ一緒ニシテ條ダノ竿ダノ「レール」ダノ、銅「ベース」ト云フヤウニ、單價ガ出テ居ル、是ハ議員ガ知ラスト思ッテヤッテ居ルガ、割合ニ能ク知ッテ居ル、商工省ハ斯ウヤッテ居ルガ、其點ヲ分ケテ、即チ條ト竿ト丸鋼、即チ丸鋼ノ標準ト云フモノトハ全然違フ、型物ト丸物ト區別シ仕方、昭和五年一月カラノヲ出シテ貰ヒタイ、以上三點デ、一番最初ノ分ガムヅカシイ分ダト思ヒマス

○石渡政府委員 只今歳入ノ點ニ付キマシテ、森田サンカラ御尋ガゴザイマシタ、書面ニシテ差出スニハ差出シマスガ、一應御説明致シテ置キタイト存ジマス、關稅收入ノ見積ニ付キマシテハ、先般豫算分科ニ於キマシテ御説明致シマシタ通り、昭和九年九月三十日以前一箇年ノ關稅ノ實收入ニ對シマシテ、三分増ヲ見込シタ、斯ウ申上ゲテ

置キマシタ、ソレデ明年ノ豫算ト致シマシテハ、昭和九年九月前一箇年ノ實收ニ對スル三分増デゴザイマス、ソレニ對シマシテ、來年ニ於キマシテ幾ラ鐵ガ入ッテ來ルカ、斯ウ云フ數量ヲ今回推算致シマシタ結果、鋼材ニ付キマシテ四十三萬八千噸、鉄鐵ニ付キマシテ六十萬噸、斯ウ見込シタノデゴザイマス、ソレデ昭和九年九月前一箇年ノ鐵ノ輸入高ノ三分増、昭和十年ニ輸入セラレル見込デアル所ノ鉄鐵六十萬噸ト申シマシタノハ、滿洲鉄鐵ヲ除キマシテ六十萬噸デゴザイマシテ、滿洲鉄鐵ヲ入レマスト九十萬噸デゴザイマス、鉄鐵九十五萬噸ノ輸入ト鋼材四十三萬八千噸ト云フモノトノ差額ヲ見マシテ、茲ニ幾ラカ減ニ相成リマス、減ニ相成ルノデゴザイマスガ、一方他ノ關稅ノ改正、例ヘバ貴石ノ輸入關稅ノ引下等ニ依リマシテ、茲ニ收入ヲ幾ラカ見積ル必要ガアルト思フノデゴザイマス、ソレデ是等ヲ見積リマシタ結果、差引致シマシテ、歳入ニハサシタル増減ハナイト、斯ウ云フ見込ヲ立テ、居リマス、詳細ハ書面ニ依リマシテ御答致シマス

○森田委員 質問デナイノデスガ、材料ノコトダケデドウモオカシイト思フガ、ヤハリ言ハレタカラコチラカラモ一事言ウテ

置カストイカヌ、書面デ結構デスガ本年度ノ豫算ノ編成ヲスル時ニ、關稅ノ引下ヲ目論ンデ居ナカッタ、マダ議ニ上ッテ居ナカッタ、ソレガ豫算ヲ編成シテ出サレタモノノ、税金ナドノ時ニハ、斯ウ云フモノデ見込シテ居ルカラ、左様ニ修正サレテハ收入ニ減額ヲ來タスト言ハレ、此關稅ニ付テハ豫算ヲ編成スル時ニ議ニ上ッテ居ナカッタモノガ、後日議ニ上ッテ、此關稅ノ引下ヲヤッテ收入ヲ減ズルヤウナ時ニハ、他ノ方面デ差引「バランス」ガ合フヤウニヤッテ居ルト云フヤウナ、アチラノ委員會トコチラノ委員會デ、都合ノ好イヤウナ答辯ヲシテハイカヌ、其點ハモウ少シ秩序ノ立ツヤウナコトニシテ戴キタイと思フ、ソレガ出來ルヤウニ、一ツ材料ヲ提供シテ貰ッたら宜イト思ヒマス

○石渡政府委員 別ニ辻褄ノ合ハヌコトヲ申シテ居ル譯デハゴザイマセヌガ、何レ其點ニ付キマシテハ、書面ヲ御提出シタ上ニ、改メテ御質問ヲ承リタイと思ヒマス

○小林委員 關稅ノ改正ヲ、追々政府ニ於カレマシテモ御考ヘニナルコト、思ヒマスガ、日滿間ノ關稅ニ付キマシテ、是ハ一省ダケノ御考デ、御返事ハ出來ヌカト思ヒマスガ、將來ドウ云フ風ニオヤリニナル御考デアリマスカ、其點ニ付キマシテ、一ツ此

委員會ガ終リマスマデニ、何時デモ政府ノ御都合ノ宜シイ時ニ、御意見ヲ御伺致シタイト思ヒマス、近頃滿洲國モ追々健全ナ發達ヲ遂ゲテ來テ居ルノデ、色々日滿統制經濟ト云フヤウナコトモ、各方面ニ言ハレテ居リマス、鞍山ノ鐵デアリマストカ、本溪湖ノ鐵デアルトカ、石炭ニ付テハ今日無稅デ入ッテ居リマスガ、他ト數量ヲ協定シテヤルト云フヤウナコトニナッテ居ルノデスガ、又日滿間ノ關稅ヲ、ドチラモ「ミューテユアル」ニ無稅ニシトラ宜カラウト云フヤウナ議論モ、時々新聞雜誌ナンカニ出テ居ルノデス、マアサウ云フヤウナコトデアレバ、日本カラ入ッテ行キマス物ハ大體加工品ガ多イ、材料品ハ少イ、滿洲カラ入ッテ參リマスモノハ勞働ノ結晶ガ多イ、農産物ガ多イノデアリマスカラ、ソレハ日本ノ農民ニ取ッテハ溜ッタモノデハアリマセヌ、或ハ石炭ナンカモ、安イ滿洲ノ石炭ヲドン／＼入レバ宜イデヤナイカ、サウナレバ日本ノ産業ガ非常ニ樂ニナッデ、「コスト」ガ安クナリマスカラ、海外ト競争スルノニ都合ガ好イノダト云フヤウナ、統制經濟論モアルノデアリマス、色々政府モ御氣付キノ通り、各方面ニ多數ノ經濟通ガ多數ノ經濟論ヲ叫ンデ居ラレルノデアリマスガ、此問題ニ付

テハ、將來我國ノ國策ノ根本ニモ觸レテ來ル大キナ問題デアリマスカラ、一省ノ御考ダケデ、直チニ今斯ウ云フ考ヲ持ッテ居ル、是レ／＼ノ關稅ヲ斯ウシタイト云フヤウナ、具體的ノコトハ一寸御伺ヒスルノハ無理ダト思ヒマスガ、大體デ宜シウゴザイマスカラ、ドウカ此委員會ノ終リマスマデニ、何時デモ政府ノ御都合ノ宜シイ時ニ、將來日滿關稅ヲドウシテ行クカト云フ點ヲ、御伺シテ置キマス

○石渡政府委員 小林サンカラ、日滿關稅ニ付テ政府ノ意見ヲ纏メテ、答辯ヲスルヤウニト云フ御話デアリマスガ、御承知ノ通り此問題ハ極メテ重要デアルト共ニ、又利害關係、國際關係等ニ於キマシテ、極メテムヅカシイ問題デアルトハ仰シヤル通りダラウト思フノデゴザイマス、政府部内ニ於キマシテ能ク相談ヲ致シテ置キマス、御答ヘ出來ル具體的ノモノガ出來マスカドウカ、私今日御引受致シ兼ネルノデゴザイマスガ、若シ何等カ申上ゲ得ルコトガゴザイマシトラバ、申上ゲルヤウニ取計ヒタイト存ジマス

○木暮委員長 小林君ソレデ宜シウゴザイマス

○小林委員 ソレデ宜シウゴザイマス

○木暮委員長 ソレデハ田島君ニ申上ゲマスケレドモ、アナタノ山林局長ニ對スル御質疑デゴザイマスネ、山林局長ガ御見エニナリマセスカラ、次會ニ譲リマシテ宜シウゴザイマセウネ

○田島委員 宜シウゴザイマス

○木暮委員長 他ニハ大藏當局ニ對スル御質疑ハナイヤウデアリマス、ソレデハ本日ハ是デ散會致シマス、明日午前十時カラ大藏大臣御出席ニナリマシテ、會議ヲ續ケマス

午後四時散會

昭和十年三月十三日印刷

昭和十年三月十四日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社